

令和3年度15か月予算

各 部 局 別 主 要 事 業

徳 島 県

目 次

	頁
1 危機管理環境部 -----	1
2 政策創造部・県民局 -----	6
3 経営戦略部 -----	10
4 未来創生文化部 -----	14
5 保健福祉部 -----	19
6 商工労働観光部 -----	23
7 農林水産部 -----	28
8 県土整備部 -----	32
9 教育委員会 -----	36
10 警察本部 -----	41
11 企業局 -----	43
12 病院局 -----	45

令和3年度 危機管理環境部 主要施策の概要

徳島の目指すべき方向性

自然災害に強い
まち・地域・人づくりの実現

「とくしまゼロ作戦」
の推進

環境・経済・社会の調和する
持続可能なとくしまの創出

「環境首都・とくしま」の
実現

誰もが安全で安心
に暮らせる社会の実現

徳島版
「SDGs」の実装



「アフターコロナ」・「デジタル社会」を見据えた施策展開

～ 「安全・安心」の向上 と 「新たなデジタル社会スタイル」の創造！～

いのち

感染症に強い「ニューノーマル」とくしまの実現

- ①「新しい生活様式」実装推進事業(1,737,000千円)
 - ・感染拡大防止に取り組んでいる飲食店に応援金を助成
 - ・「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持」との両立を持続的に可能とするため新しい生活様式の定着を図る。
- ②新型コロナウイルス感染症対策啓発事業(30,000千円)
 - ・テレビCM、新聞等のメディア活用や動画配信
 - ・ガイドライン実践店舗の更なる拡大に向けた啓発活動
- ③救急搬送体制安心支援事業(5,700千円)
 - ・感染防止資器材を備蓄し、市町村の調達を支援
- ④生活衛生関係営業アフターコロナ対応強化事業(3,000千円)
 - ・感染拡大防止と客足回復のためのセミナーを実施



国土強靱化の着実な推進

- ①事前復興推進事業(19,500千円)
 - ・「復興道のりセミナー」、「ラジオドラマ」により復興イメージを共有
- ②複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業(157,000千円)
 - ・発災時の「死者ゼロ」を目指す取組みを加速
- ③「フェーズフリー」×DX推進事業(8,000千円)
 - ・「フェーズフリー」の実装、「e-防災ゲーム」コンテストの実施
- ④とくしまゼロ作戦LINE公式アカウント開設事業(10,000千円)
 - ・普段使いのLINEにより、適時適切に防災情報を提供
- ⑤「awa臨港プロジェクト」徳島東部防災拠点施設等改修事業(1,100,000千円、うちR4債務負担行為733,500千円)
 - ・災害時に支援物資を中継する「広域物資輸送拠点」を整備



地域防災力の強化

- ①アフターコロナ時代の「全国女性消防団員活性化徳島大会」事業(5,000千円)
- ②ニューノーマル・遠(オン)LINE防災啓発事業(5,670千円)

環境

「緩和×適応」による脱炭素社会の実現

- ①「緩和」×「適応」で挑む気候変動対策推進事業(2,500千円)
 - ・「徳島版ESG地域金融活用協議会」を活用し、中小企業の資金調達を支援
 - ・各家庭のCO2削減を価格付け、企業が購入できる仕組みを構築
- ②ゼロカーボンシティ推進事業補助金(128,000千円)
 - ・自立分散型電源を備えたZEB・ZEHに補助
 - ・電力の脱炭素化を目指す企業の「アクションプラン策定」を支援

自然・水素エネルギー社会の実現

- ①水素エネルギー「新時代」展開加速事業(70,700千円)
 - ・水素供給拠点を活用した広域的な情報発信や「ビジネスマッチング」の実施
 - ・燃料電池バスを活用した「走る広告塔」としての普及啓発の実施
 - ・「水素グリッド構想」の更なる進化を図る「アクションプラン」の策定
 - ・「燃料電池船」試験導入とCO2フリー水素によるサプライチェーンの推進



(水素モビリティ：燃料電池バス)

持続可能な社会に向けた廃棄物対策の推進と安全・安心な生活環境の保全

- ①災害廃棄物初動対応強化事業(6,500千円)
 - ・感染予防対策等を踏まえた県災害廃棄物処理計画へ改定
 - ・「市町村災害廃棄物処理計画改定ガイドライン」を作成し、市町村の計画改定を促進。
- ②フェーズフリーアスベスト飛散防止強化事業(8,285千円)
 - ・アスベスト飛散防止の徹底と監視体制の強化

生活

消費者政策のデジタル化・国際化の加速

- ①新しい未来へ！徳島がはじめるSDGs実践プロジェクト(55,000千円)
 - ・成年年齢の引下げを見据え「消費者トラブル防止啓発動画」を作成
 - ・エシカル消費等のシンポジウムの開催
- ②消費者トラブルSNS相談事業(5,000千円)
 - ・戦略本部が本県を実証フィールドに展開したモデルプロジェクトの成果を踏まえ、LINEを活用した消費生活相談を実施
- ③世界とつながる！消費者行政・消費者教育国際連携ネットワーク強化事業(40,000千円)
 - ・「とくしま国際消費者フォーラム2021(仮称)」の開催
 - ・徳島版国際連携ネットワークや県内大学等との連携強化
- ④世界の架け橋へ！とくしま消費者政策グローバル化推進事業(6,000千円)
 - ・「アジアの消費者政策の拠点」を目指し、ASEANはじめアジア各国の大学や団体等とオンライン交流を行い、連携体制を強化



(R2年7月 本部設置)



くらしの安全安心の強化

- ①支援をつなぐ！犯罪被害者等サポート事業(5,000千円)
 - ・関係機関との連携による総合的支援体制の確立
 - ・犯罪被害遺児への支援として「未来応援金」を創設

人と動物の健全な社会の実現

- ①次世代に繋ぐアニマルパートナーシップ事業(8,000千円)
 - ・専門的な知識・技術を持つアニマルケースワーカーを地域へ派遣
 - ・飼い主のいない猫の繁殖制限を行い、「人と動物がともに暮らせるとくしまづくり」を加速

令和3年度 危機管理環境部 主要施策の概要

(単位：千円)

感染症に強い「ニューノーマル」とくしまの実現

㊦「新しい生活様式」実装推進事業～飲食店応援事業～ 【1月補正】1,737,000

感染リスクが高いとされている飲食店は、経営に深刻な影響を受けることが懸念されており、「基本的対処方針」においては、「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持」との両立を持続的に可能とするため、「新しい生活様式」の定着を図ることとされていることから、感染拡大防止に積極的に取り組んでいる飲食店に応援金を助成する。

㊦新型コロナウイルス感染症対策啓発事業 【2月補正】30,000

新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、感染防止対策の取組み・施策について、テレビCMや新聞等のメディアを活用して広く県民に周知・啓発を行う。また、条例の実効性向上のため、ガイドライン実践店舗数の更なる拡大に向けた啓発活動を行う。

㊦救急搬送体制安心支援事業 【2月補正】5,700

地域の適切な救急搬送体制の維持を図るため、救急搬送に必要な感染防止資器材を備蓄し、市町村での調達が困難な場合において迅速に支援する。

㊦生活衛生関係営業アフターコロナ対応強化事業 【2月補正】3,000

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境に直面している生活衛生関係事業者の感染拡大防止と客足回復のため、事業者と消費者を交えたセミナーを実施し、新たな営業体制を構築する。

国土強靱化の着実な推進

㊦事前復興推進事業 【一部2月補正】19,500

事前復興の更なる浸透を図るため、地域住民等によるワークショップを開催し、地域コミュニティの維持や合意形成手法を確立する。また、「復興までの道のりセミナー」の開催や「ラジオドラマ」の配信により復興イメージを共有する。

㊦複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業 【一部2月補正】157,000

切迫する「南海トラフ巨大地震」をはじめ大規模災害に備えるため、「避難路の確保や緊急避難場所の機能強化」、「WITHコロナ・アフターコロナの避難所対策」等の取組みをハード・ソフト両面から強力に推進する。

㊦「フェーズフリー」※DX推進事業 8,000

「県民防災力の強化」に繋げるため、「平常時（いつも）の延長が、災害時（もしも）も活かされる」という「フェーズフリー」の概念による新たな取組みを「デジタル社会の実現」を見据えて展開する。

㊦とくしまゼロ作戦LINE公式アカウント事業 【2月補正】10,000

県民の迅速な避難行動をはじめ安全・安心の確保に繋げるため、普段使い（フェーズフリー）のLINEに「とくしまゼロ作戦公式アカウント」を開設し、適時適切な防災情報を提供する。

㊦「awa臨港プロジェクト」徳島東部防災拠点施設等改修事業 366,500

大規模広域災害に備えるため、マリンピア沖洲「旧印刷センター」について、災害時に全国からの支援物資を中継する「広域物資輸送拠点」を前提として、平時も県民が気軽に利用できる「リバーシブルな施設」に改修する。

地域防災力の強化

㊦アフターコロナ時代の「全国女性消防団員活性化徳島大会」事業 5,000

全国から安心して女性消防団員が集い情報交換し、交流を深めることで消防団活動の一層の活性化に繋げるため、感染防止対策を徹底し、アフターコロナ時代に対応した全国大会を実施する。

㊦ニューノーマル・遠（オン）LINE防災啓発事業 【2月補正】5,670

県民の防災知識の更なる向上を図るため、新たに県民向けオンライン防災講座を開催することにより、コロナ禍における新しい生活様式に即した効果的な防災啓発を展開することで、地域防災力の強化につなげる。

「緩和×適応」による脱炭素社会の実現

㊦「緩和」×「適応」で挑む気候変動対策推進事業 2,500

「緩和」と「適応」を両輪に気候変動対策を推進するため、各家庭が削減したCO₂分のクレジットを「徳島版ESG地域金融活用協議会」で支援する中小企業が購入できる仕組みを構築するとともに、気候変動適応推進員によるSNS等を活用した情報発信等を行う。

㊦ゼロカーボンシティ推進事業補助金 128,000

カーボンニュートラルに向けたまちづくりを推進するため、自然エネルギーの導入可能性調査や「気候変動×防災」に資するZEB・ZEHに補助するとともに、使用電力の「脱炭素化」を目指す中小企業の「アクションプラン策定」を支援する。

自然・水素エネルギー社会の実現

㊦水素エネルギー「新時代」展開加速事業 70,700

地産水素を活用した供給拠点構築と燃料電池バス導入の好機を逃さず、「徳島からの水素社会実現」に向けた先導的取組みを更に加速させるため、戦略的な情報発信や新たな水素モビリティ導入促進など、積極的な事業展開を推進する。

持続可能な社会に向けた廃棄物対策の推進と 安全・安心な生活環境の保全

㊦災害廃棄物初動対応強化事業 【2月補正】6,500

災害を取り巻く状況変化や感染予防対策等に対応するため、現行の「徳島県災害廃棄物処理計画」をより実践的な内容に改定する。また、市町村の計画改定を促進するため、「市町村災害廃棄物処理計画改定ガイドライン」を作成する。

㊦フェーズフリーアスベスト飛散防止強化事業 8,285

大気汚染防止法の改正により、アスベストを含有する全ての建築材料が規制対象となったことから、平時だけでなく災害時においてもアスベスト飛散防止の徹底を図るため、解体作業等の監視体制を強化する。

消費者政策のデジタル化・国際化の加速

㊦新しい未来へ！徳島がはじめるSDGs実践プロジェクト 55,000

県民の消費生活の向上と、全国の模範となる「徳島モデル」を創造するため、急速に進展するデジタル化に伴う新たな消費者問題に迅速に対応する体制を構築するとともに、消費者庁と連携し、全国展開を見据えたプロジェクトを推進する。

㊦消費者トラブルSNS相談事業 【2月補正】5,000

WITHコロナ時代において、対面での相談を避けつつ、気軽に相談できる体制を確保するため、県消費者情報センターにおいてLINEを活用した消費生活相談体制を構築する。

㊦世界とつながる！消費者行政・消費者教育国際連携ネットワーク強化事業 40,000

本県の消費者行政・消費者教育の国際連携体制を強化するため、徳島版「国際連携ネットワーク」の活用や「国際消費者フォーラム」を核とした本県の先駆的な取組みの国内外への情報発信等を行う。

㊦世界の架け橋へ！とくしま消費者政策グローバル化推進事業【2月補正】6,000

戦略本部のカウンターパートを担う本県の消費者政策のグローバル化を推進するため、「WITHコロナ・アフターコロナ時代」に対応した新たな手法を活用したオンライン交流を実施する。

くらしの安全安心の強化

㊦支援をつなぐ！犯罪被害者等サポート事業 5,000

犯罪被害者等への相談・支援体制の充実を図るため、市町村や関係機関の連携体制を強化するとともに、県民の犯罪被害者等についての理解促進や犯罪被害者支援担当職員に対する研修会の開催等を実施する。

人と動物の健全な社会の実現

⑧次世代に繋ぐアニマルパートナーシップ事業

8,000

犬や猫の諸問題について、地域住民が主体となる問題解決に向けたシステム作りを進めるため、これまでに育成したボランティア等を、専門的な知識・技術を持つアニマルケースワーカーとして派遣する。

令和3年度 政策創造部・総合県民局 主要施策の概要

政策創造部

南部総合県民局

アフターコロナ時代を見据えた「夢と希望が持てる徳島」の実現

■ デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

新 地域の担い手創出！サテライトオフィス誘致定着事業 (2月補正 56,000千円)

サテライトオフィスの進出を促すため、開設費用に対する支援を行うとともに、地元企業や既存サテライトオフィス企業等とのマッチングや連携・協働の場を設けることで、進出企業の定着を図る。

新 デジタル社会のパスポート！マイナンバーカード申請サポート事業 (2月補正 80,000千円)

マイナンバーカードのさらなる取得促進を図るため、県民に身近なショッピングモールやスーパー等でブースを設けて、申請手をサポートする「キャラバン」を実施する。



出張窓口で高齢者等の申請をサポート

■ とくしま回帰(リスタート)のさらなる加速

新 「#徳島」実践！とくしま魅力発信プロジェクト (一部2月補正 42,000千円)

徳島県の知名度向上、ブランドイメージ確立を加速化するため、徳島の文化や景観、食や体験等、徳島由来の魅力に訴求力の高い映像やWEB等様々な手法を活用し、情報発信を展開する。

新 大阪・関西万博に向けた魅力発信加速化事業 (4,500千円)

本県の魅力度アップをはじめ、経済波及効果やにぎわい創出を図るため、「2025年大阪・関西万博」開催の好機を捉え、「徳島ならではの」未来技術、自然、歴史・文化、観光等、「魅力的なコンテンツ」を効果的かつ強力に発信する。

新 可能性の宝庫・徳島！アワーケーション実装事業 (一部2月補正 16,000千円)

観光・宿泊業等における新たなビジネスプランの提案や関係人口創出による地域活性化を図るため、全国屈指の光ブロードバンド環境を活かし、恵まれた自然環境の中で働ける徳島ならではのワーケーションを実装・実践する。



新 みんなでリスタート！#徳島移住促進事業 (2月補正 20,000千円)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、高まる地方回帰の機運を本県への「新たな人の流れ」に繋げるため、県外学生の転入学等に伴う経費や移転費用の支援に加え、本県に移住を希望する子育て世帯の転入時や定住後の経済的負担に対して支援を行う。

地域資源を活かした「持続可能なまちづくり」の推進

みなみで総活躍！まち・ひと・しごと次代承継事業 (12,200千円)

「ひと」と「しごと」の好循環による持続可能な「まち」づくりを推進するため、南部圏域5市町と連携し、四国の右下ファン拡大、移住・定住の促進、サテライトオフィスの誘致・定着支援等、県南ならではの施策を展開する。



(空き家改築作業)

「四国の右下」ファン拡大に向けた大学生によるフィールドワーク



先輩移住者がリアルな声を届けるオンラインサロン



ビジネスチャンスの拡大に向けたサテライトオフィスと地元企業との研究会

西部総合県民局

ニューノーマル時代に対応した持続可能なにし阿波の発展

新 「徳島・にし阿波」でリスタート！人材育成・定着支援事業

(2月補正 7,000千円)

関係人口や移住者の増加・定住化、地元産業の承継者育成・継続による地域経済の回復・飛躍を図るため、にし阿波の特色と魅力を最大限に活かした次世代人材の「育成・自立型支援」を強力に推進する。



動画等により「にし阿波」での暮らしや産業をリアルに情報発信



担い手育成のための副業型農業研修



販路拡大に向けたオンライン商談会

令和3年度 政策創造部 主要施策の概要

(単位：千円)

I デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

(1) 5G・IoT・AIなどの革新技術を活用した地域課題の解決、デジタル技術による「新たな日常」の創造

⑧ 地域の担い手創出！サテライトオフィス誘致定着事業 【2月補正】 56,000

サテライトオフィスの進出を促すため、開設費用に対する支援を行うとともに、地元企業や既存サテライトオフィス企業等とのマッチングや連携・協働の場を設けることで、進出企業の定着を図る。

Society5.0実装化エリア創出事業 21,800

住民生活の利便性向上や地域の課題解決を図るため、市町村が、県・企業等関係機関と一丸となり実施する、未来技術を活用したプロジェクトを支援し、徳島県におけるSociety5.0実装モデルの構築を推進する。

⑧ マイナンバーカード活用！地域活動応援事業 【2月補正】 6,000

マイナンバーカードのさらなる利活用を図るとともに、県民の施策参加と地域内消費の促進に繋げるため、防災やリカレント教育等の地域力向上に繋がる活動に対して、「自治体版マイナポイント」を付与する。

(2) デジタル社会の基盤づくりの推進

⑧ デジタル社会のパスポート！マイナンバーカード申請サポート事業 【2月補正】 80,000

マイナンバーカードのさらなる取得促進を図るため、県民に身近なショッピングモールやスーパー等でブースを設けて、申請手続きをサポートする「キャラバン」を実施する。

⑧ とくしま版DX加速！デジタル人材育成事業 1,900

全国に先駆けてデジタル社会への転換を図るとともに、来るべき Society5.0 時代に活躍できる人材を発掘・育成するため、デジタルコンテンツのコンテストやオンライン・オフラインを併用したマッチングイベント等を実施する。

公衆無線LAN民設移行事業 20,000

県が整備した「とくしま無料 Wi-Fi」の運営を民間事業者に移行して維持管理費の削減を図るため、システムの改修やネットワーク機器の交換等を実施する。

(3) データを利活用した施策の展開

分析実践！EBPM推進事業 6,500

エビデンスに基づく政策立案を推進するため、県の「とくしまEBPM研究会」で行う研究・分析に対し、学識経験者で構成する「とくしまEBPM評価会議」が評価・助言・協力を行う。また、県・市町村職員等を対象とした研修会を開催する。

Ⅱ とくしま回帰（リスタート）のさらなる加速

（1）「徳島ファン」のさらなる創出・拡大

⑨「#徳島」実践！とくしま魅力発信プロジェクト 【一部2月補正】42,000

徳島県の知名度向上、ブランドイメージ確立を加速化するため、徳島の文化や景観、食や体験等、徳島由来の魅力を訴求力の高い映像やWEB等様々な手法を活用し、情報発信を展開する。

ふるさと回帰「絆」強化緊急支援事業 【1月補正】40,000

新型コロナウイルス感染症拡大により、「緊急事態宣言」対象地域を中心として、全国的に日々の生活に大きな支障が生じていることから、県出身学生を緊急的に支援するため、本県特産品をはじめ、「ふるさとの味」等をお届けすることで、ふるさと回帰に向けた「絆」をさらに強化する。

⑩歴史の絆を新たなミライへ！首都圏で「阿波とくしま」魅力発信事業 10,000

アフターコロナに向けた観光誘客の促進、交流人口や「徳島ファン」の拡大を図るため、東京オリ・パラ2020の開催に合わせ、首都圏において文化や歴史的に絆のある地域と一体となり、本県の様々な魅力を重点的に発信する。

⑪大阪・関西万博に向けた魅力発信加速化事業 4,500

本県の魅力度アップをはじめ、経済波及効果やにぎわい創出を図るため、「2025年大阪・関西万博」開催の好機を捉え、「徳島ならではの」未来技術、自然、歴史・文化、観光等、「魅力的なコンテンツ」を効果的かつ強力に発信する。

⑫関西発！「徳島ファン」が拓げる「徳島ファン」創出事業 13,000

関西圏において「徳島ファン」の創出・拡大を図るため、新たな生活様式を取り入れながら「徳島ならではの」講座や関西のお笑い文化とコラボした徳島再発見イベントを実施するとともに、若い世代や女性に向けSNS等で徳島の魅力を発信する。

（2）本県の強みを活かしたリビングシフトの加速

⑬可能性の宝庫・徳島！アワーケーション実装事業 【一部2月補正】16,000

観光・宿泊業等における新たなビジネスプランの提案や関係人口創出による地域活性化を図るため、全国屈指の光ブロードバンド環境を活かし、恵まれた自然環境の中で働ける徳島ならではのワーケーションを実装・実践する。

（3）本県でのリスタートを応援する多様な移住支援施策の展開

⑭みんなでリスタート！#徳島移住促進事業 【2月補正】20,000

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、高まる地方回帰の機運を本県への「新たな人の流れ」に繋げるため、県外学生の転入学等に伴う経費や移転費用の支援に加え、本県に移住を希望する子育て世帯の転入時や定住後の経済的負担に対して支援を行う。

⑮サブスクで移住者の「住まい」と「移動」まるごとサポート事業 【2月補正】10,000

都市部からの移住者が抱える「住まい」と「移動」の不安を解消し、末永い定住に繋げるため、「サブスクリプション方式の移動に係るサービス」を含んだ賃貸物件を提供する県内事業者に対して支援を行う。

⑨ きっと見つかる！リタイアインフラで理想の徳島暮らし体感事業 5,000

移住希望者の機運醸成を図るため、「いいね！#徳島暮らしアイデアコンテスト」の優秀な提案を広く広報するとともに、リタイアインフラを活用し、魅力ある徳島暮らしを実践する「先輩移住者」との交流等を盛り込んだ「移住ツアー」を開催する。

(4) 県内就業・定着の促進、地域を担う人材の育成

地方大学・地域産業創生事業 1,088,595

本県への若者の修学・就業を促進するため、国の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、本県の強みである「光」をテーマに、「魅力ある大学づくり」と「光関連産業の振興」を推進する。

「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業 222,576

若者の県内における就業を促進するとともに、産業人材の確保を図るため、「徳島県奨学金返還支援基金」を積み立て、奨学金の返還を支援する。

令和3年度 南部総合県民局 主要施策の概要

(単位：千円)

文化・スポーツ魅力創造事業 29,000

観光産業の再生とサステナブルな観光地域づくりを推進するため、「伝統文化」や「アウトドアスポーツ」等、「四国の右下」の魅力が地域が一体となり発信するとともに「新たな旅行スタイル」に対応した受入体制の整備等に取り組む。

みなみで総活躍！まち・ひと・しごと次代承継事業 12,200

「ひと」と「しごと」の好循環による持続可能な「まち」づくりを推進するため、南部圏域5市町と連携し、四国の右下ファン拡大、移住・定着の促進、サテライトオフィスの誘致・定着支援等、県南ならではの施策を展開する。

令和3年度 西部総合県民局 主要施策の概要

(単位：千円)

⑨ 「徳島・にし阿波」でリスタート！人材育成・定着支援事業 【2月補正】 7,000

関係人口や移住者の増加・定住化、地元産業の承継者育成・継続による地域経済の回復・飛躍を図るため、にし阿波の特色と魅力を最大限に活かした次世代人材の「育成・自立型支援」を強力に推進する。

「徳島・にし阿波」桃源郷魅力強化事業 31,000

観光産業の再起を図るため、歴史と伝統に培われた「地域文化」や優れた「自然景観」、「アクティビティや農家民泊」等、多彩な「コンテンツ」を磨き上げ、安全・安心に滞在できる「にし阿波」ならではのニューノーマルツーリズムを確立するとともに、オンラインプロモーション等を活用し、効果的に発信する。

令和3年度 経営戦略部 主要施策の概要

～「アフターコロナ時代」を見据えた「県庁バックオフィス改革」の更なる推進～

ヒト

DX時代の「新しい働き方」の実現

AI・RPA等テクノロジーの全庁展開による業務改革の加速

「AI・RPA」の本格実装による定型業務の自動化により、定型業務の迅速化と省力化を実現し、業務に注力できる環境づくりを推進！

- RPA環境拡充事業(25,165千円)
- AIを活用した全庁総合FAQシステム運用事業(11,550千円)

ローカル5Gを活用した「新たな働き方のスタイル」の創出

DX時代の「場所にとらわれない働き方」の実装により、「テレワーク」をさらに推進し、切れ目ない行政サービスを提供！

- ⑨ ローカル5Gプロジェクト加速事業(118,000千円)
- ⑨ 県庁会議室DX化事業(27,500千円)
- 目指せスマート県庁！「電子決裁100%化」実装事業(10,000千円)

モノ

行政手続のデジタル化と県庁舎の強靱化

行政手続のデジタル化による「真のデジタル社会」実現

デジタル社会推進本部を核とした行政システムの変革により、全庁を挙げたデジタル化を推進し、県民サービスを向上！

- ⑨ 電子入札全庁展開事業(9,500千円)



デジタル化による
会議の効率化

災害時に防災拠点となる万代庁舎の防災機能等強化

「ユニバーサルデザイン」や「防災機能」に配慮した庁舎整備により、来庁者が安心して利用できる空間づくりを推進！

- 万代庁舎ユニバーサルデザイン促進事業(40,000千円)
- 万代庁舎スマートリノベーション事業(84,324千円)



点字ブロック整備による
ユニバーサルデザイン化

情報

「Society5.0時代」の戦略的な情報発信

「アフターコロナ」を見据えた「徳島ファン」の獲得

SNS広告や「#(ハッシュタグ)とくしまと繋がりたい」の効果的活用により、ターゲット・マーケティングの視点を取り入れた戦略的な情報発信！

- ⑨ とくしまPR広告創出事業(6,000千円)
- 新機軸の広報展開(8,000千円)

「ダイバーシティ」の視点に立った情報発信の進化

手話・字幕の整備などにより、県政情報を必要とする方へ適切に発信する「ダイバーシティ対応型広報」を推進！

- ⑨ ダイバーシティ対応型広報推進事業(6,400千円)
- ⑨ 県HPユーザビリティ向上事業(2,350千円)



手話・字幕による動画の
ダイバーシティ対応

カネ

「政策創造」と「健全財政」の両立

「三つの国難」打破に向けた「持続可能な財政基盤」の確立

さらなる「歳入・歳出改革」による財源確保と重点的な施策展開！

- 「財政構造改革基本方針」に基づく「歳入・歳出改革」の徹底
- アフターコロナを見据えた新次元の施策展開



ゼロ予算事業の展開
(動物愛護ボランティア活動)

公金収納方法の電子化による県民の利便性向上

電子マネーをはじめとするキャッシュレス決済の充実により、県税収納のスマート化を実現し、納税者の利便性を向上！

- ⑨ 県税納付等スマート化推進事業(3,759千円)
- 県税システム・スマート化推進事業(292,451千円)

「ニューノーマル」に対応した県行政の展開による「県民サービス」の向上！

令和3年度 経営戦略部 主要施策の概要

(単位：千円)

I DX時代の「新しい働き方」の実現

(1) AI・RPA等テクノロジーの全庁展開による業務改革の加速

AI要約すだちくんSNS発信事業 1,500

メディアの利用環境の変化に対応し、更なる情報発信力の強化を図るため、県ホームページの記事をAI要約し、県公式Twitterにツイートする。

RPA環境拡充事業 25,165

RPAを活用した定型事務の自動化による生産性向上を図るため、RPA利用業務を全庁に展開し、業務の効率化、迅速化を進める。

AIを活用した全庁総合FAQシステム運用事業 11,550

業務体制の早期確立や業務の効率化を図るため、業務引継や職員間の問合せに対応可能なAIを活用した対話型自動応答システムによるFAQを運用する。

働き方改革推進事業 6,335

AI等を活用した業務の効率化と行政サービスの向上を図るとともに、多様な働き方によるワーク・ライフ・バランスの向上と災害対応力の強化を一体的に実現するため、「県庁オフィス改革」の更なる推進を図る。

(2) ローカル5Gを活用した「新たな働き方のスタイル」の創出

① **ローカル5Gプロジェクト加速事業** 【一部2月補正】 118,000

「遠隔医療」をはじめ、防災や産業分野でのローカル5G技術の実装を図り、地域の課題解決や県内産業の振興、雇用の促進につなげるとともに、場所にとられない「新たな働き方のスタイル」を実現する「県庁スケッチブック計画」を実装するため、ローカル5G環境を活用し、県内ネットワークの高速化を図る。

② **県庁会議室DX化事業** 【一部2月補正】 27,500

DX時代の「新たな働き方のスタイル」を実装するため、万代庁舎の一部会議室におけるオンライン会議環境を整備し、円滑で安定したオンライン会議の実施を推進する。

目指せスマート県庁！「電子決裁100%化」実装事業 【2月補正】 10,000

場所にとられない働き方を実現し、切れ目のない行政サービスの提供を行うため、システムのインターフェース向上やデータベースの強化により、電子決裁100%化を加速させ、更なるテレワーク推進を図る。

Ⅱ 行政手続のデジタル化と県庁舎の強靱化

(1) 行政手続のデジタル化による「真のデジタル社会」実現

㊦ 電子入札全庁展開事業 9,500

行政手続のオンライン化による事業者の利便性向上を図るため、物品の調達等に関する入札手続をオンライン上でも行うことができるよう、システムを構築する。

(2) 災害時に防災拠点となる万代庁舎の防災機能等強化

万代庁舎ユニバーサルデザイン促進事業 40,000

万代庁舎を訪れる全ての人が、不自由さを感じることなく安心して利用できる快適な空間づくりをより一層推進するため、庁舎内の視覚障がい者用点字ブロック整備を実施する。

万代庁舎スマートリノベーション事業 84,324

万代庁舎を訪れる全ての人が、いつでも安心して利用できる空間づくりを推進するため、災害時にも利用できる太陽熱給湯設備や防災井戸を設置する。

Ⅲ 「Society 5.0時代」の戦略的な情報発信

(1) 「アフターコロナ」を見据えた「徳島ファン」の獲得

未来につなげる広報広聴事業 【一部2月補正】165,066

県内外はもとより海外からも、より多くの「徳島ファン」を獲得するため、SNSなど多様な媒体を活用し、時代に即した戦略的な広報広聴事業を展開する。

うち㊦とくしまPR広告創出事業 【2月補正】6,000

アフターコロナ時代に訪れる国内外からの来県者へ徳島県をPRするため、徳島阿波おどり空港隣接地に大型広告を掲出し、来県者の視覚に訴える新たな情報発信を行う。

うち新機軸の広報展開 8,000

より多くの「徳島ファン」を獲得するため、海外向けにSNS広告を配信するとともに、ケーブルテレビ網を活用した県民密着型テーマによる特別番組を放送する。

(2) 「ダイバーシティ」の視点に立った情報発信の進化

未来につなげる広報広聴事業うち㊦ダイバーシティ対応型広報推進事業 6,400

県政情報を必要とする方へ適切に発信するため、動画への日本語字幕整備や記者会見への手話通訳導入など、ダイバーシティの視点に立った情報発信を行う。

未来につなげる広報広聴事業うち㊦県HPユーザビリティ向上事業 2,350

県ホームページを、県民の方にとってより使いやすいものとするため、サイト内検索機能の向上などを行うことにより、県民の利便性向上を図る。

IV 「政策創造」と「健全財政」の両立

(1) 「三つの国難」打破に向けた「持続可能な財政基盤」の確立

さらなる「歳入・歳出改革」による財源確保と重点的な施策展開

「財政構造改革基本方針」に基づき、さらなる「歳入・歳出改革」を進め、アフターコロナ時代を見据えた新次元の施策展開をはじめ、「三つの国難打破」に向け、未来投資を支える「持続可能な財政基盤」の確立を図る。

(2) 公金収納方法の電子化による県民の利便性向上

㊦ 県税納付等スマート化推進事業

3,759

納税者の利便性を向上するため、令和3年度自動車税種別割から電子マネーによる納付を追加し、キャッシュレス決済の充実を図る。

県税システム・スマート化推進事業

292,451

L G W A N - A S P を活用することで、運用経費削減を実現し、「納税手段の拡大」や「自動車登録時の手数料削減」による県民サービス向上を図るため、県税システムの再構築を行う。

令和3年度 未来創生文化部 主要施策の概要

(単位:千円)

県民総自己実現 「ダイバーシティとくしま」

次代を担う「人づくり」

- ◆2025年までに「希望出生率1.8」を実現
 - オンライン婚活基盤整備事業 (7,500)
 - チーム育児推進!事業 (7,100)
 - 未来の保育士定着促進事業 【2月補正】(8,700)
- ◆子どもが健やかに成長できる環境づくり
 - ひとり親家庭子育て応援強化事業【1月補正】(175,000)
 - ひとり親家庭AI相談実施事業【2月補正】(20,000)
 - こども未来応援プラン推進事業 (124,505)
- ◆多様な主体が支える共助社会の推進
 - とくしま共助支援プロジェクト (2,890)

個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

- ◆男女共同参画総合支援センターの開設
 - 男女共同参画総合支援センターデジタル化実装事業 【一部2月補正】(9,000)
- ◆人生100年時代における生きがいづくり
 - 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 (144,177)
- ◆障がい者芸術文化・スポーツの振興
 - 東京2020パラリンピック・芸術文化活動応援事業 (11,000)

「多様性」への理解と人権施策の推進

- ◆「多様な主体」の交流を推進
 - ダイバーシティとくしま実装事業 【2月補正】(4,000)
 - ユニバーサルカフェ整備推進事業 (800)
 - 子どもの居場所づくり推進事業 (11,400)
- ◆DV・性暴力の根絶
 - DV相談ICT化推進事業 【2月補正】(1,500)
- ◆県民と共に取り組む人権課題への対応
 - 人権侵害ネットモニタリング強化事業 (932)

未来を創生する 「あわ文化」の新たな挑戦

新たな文化芸術拠点の創造

- ◆「県都のランドマーク」となる「新ホール」の実現
 - 新ホール整備事業 (167,000)
- ◆徳島ならではの魅力ある若者拠点の整備
 - 青少年センター機能移転事業 (1,215,000)
 - とくしま「eスポーツ」推進加速化事業 【2月補正】(10,000)

世界を惹きつける「あわ文化」の魅力発信

- ◆「あわ文化」の国内外への戦略的な展開
 - 徳島の「阿波人形浄瑠璃」国内外派遣事業 (14,000)



「藍色展2020」

- ◆「あわ三大音楽」を次代へ継承
 - 「あわ三大音楽」とくしま魅力創発信信事業 (26,000)
 - 地域連携音楽コーディネート事業 (17,000)

- ◆世界に誇る文化資源の積極的な活用
 - 魅力実感!ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 (12,359)
 - 温故知新!「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト (44,328)

「文化の森総合公園」の新展開

- ◆「徳島まるづかみ」博物館のグランドオープン
 - グランドオープン!!博物館“慕進(バクシン)”事業 (18,000)

- ◆県民の想いを「カタチ」にする新たな挑戦
 - アール・ブリュット作品購入プロジェクト (2,200)
 - 文化の森デジタルアーカイブ構築事業 (13,190)

「スポーツ王国とくしま」 新次元の進化

「国際スポーツ大会レガシー」の創出・継承

- ◆新たなレガシーの創出
 - 新たな時代の東京2020大会事前キャンプ受入事業 【一部2月補正】(480,000)
 - ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備加速化事業 【一部2月補正】(121,000)



「ドイツ代表応援メッセージ」



「WIMG2021関西PV」

- ◆レガシーの継承・発展
 - 新たなスポーツ大会・合宿スタイル実践事業 (31,000)
 - とくしまスポーツレガシー実装事業 (42,000)

競技力の向上と生涯スポーツの振興

- ◆競技力の飛躍的な向上
 - 競技力向上ジャンプアッププロジェクト (330,822)
- ◆「自転車王国とくしま」の新たな挑戦
 - バスでらくらく!サイクリングプロジェクト (10,000)



「自転車王国とくしま Go aroundコース 総集編」



- ◆生涯スポーツの振興
 - SPORT RESTART促進事業 (6,500)

「多様な主体」が活躍し、「新たなとくしま」を創生!

令和3年度 未来創生文化部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 県民総自己実現「ダイバーシティとくしま」

(1) 次代を担う「人づくり」

⑧ オンライン婚活基盤整備事業 7,500

「アフターコロナ時代」の新たな日常に対応し、婚活が手軽にできる環境を整備するため、登録者情報の自宅閲覧やオンラインお見合い機能の導入など、マッチングシステムを拡充する。

⑨ チーム育児推進！事業 7,100

子育ての孤立化を防ぎ、子育て家庭の負担感を軽減するため、夫婦の協働を中心に、周囲に頼りながら楽しく育児を行う「チーム育児」を推進する。

⑩ 未来の保育士定着促進事業 【2月補正】8,700

保育士の確保や、業務負担の軽減を図るため、県内の指定保育士養成施設の学生の保育現場への就労を支援する。

⑪ ひとり親家庭子育て応援強化事業 【1月補正】175,000

依然として厳しい状況にある「ひとり親家庭」を応援するため、児童扶養手当を受給しているひとり親に対し、県内事業者から購入した県産食品を無償配布する。

⑫ ひとり親家庭AI相談実施事業 【2月補正】20,000

ひとり親への相談支援体制の強化を図り、孤立化を防ぐため、SNS相談窓口を開設し、これにより得たニーズとデータを「とくしま丸ごとAIコンシェルジュ」に活用するとともに、「ひとり親サロン」の設置や心理士・地域の支援者等のプッシュ型による「寄り添い支援」を実施する。

⑬ こども未来応援プラン推進事業 124,505

「社会的養育」の充実を図るため、「徳島県こども未来応援プラン」に基づき、里親支援体制の推進や市町村の相談体制強化、児童養護施設等の人材育成・施設整備等を支援する。

とくしま共助支援プロジェクト 2,890

多様な主体が支える共助社会の推進のため、若者の地域貢献活動への参画を促す各種事業を実施することにより次世代ボランティア人材の育成を図る。

(2) 個性や能力を発揮できる「活躍の場」の創出

⑭ 男女共同参画総合支援センターデジタル化実装事業 【一部2月補正】9,000

女性活躍や男女共同参画の加速化を図るため、新たな拠点「男女共同参画総合支援センター」を開設し、総合的な支援をワンストップで行う。

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 144,177

高齢社会を明るく活力ある長寿社会とするため、高齢者の生きがいと健康づくりや長寿社会についての意識啓発等を推進するとともに、地域活動や社会貢献活動の担い手となって活躍する「生きがいづくり推進員」の活動を支援する。

東京2020パラリンピック・芸術文化活動応援事業 11,000

パラリンピックの機運を醸成し、共生社会に向けた取組みを推進するため、県内で採火した聖火の展示や出立式を行う「聖火フェスティバル」や、競技の中継を行う「コミュニティライブサイト」等を実施する。

(3) 「多様性」への理解と人権施策の推進

⑧ ダイバーシティとくしま実装事業 【2月補正】4,000

「ダイバーシティ」の理念を広く県民に伝えるため、フォーラムや出前講座を展開するとともに、「ダイバーシティ」をテーマとしたオンラインワークショップを開催する。

ユニバーサルカフェ整備推進事業 800

子どもから高齢者、障がい者をはじめ、多くの方々が集い、それぞれが持つ悩みや経験を共有し、サービス提供の担い手にもなる福祉拠点の取組みを応援するため、「徳島県版ユニバーサルカフェ」の認定を行い、整備を推進する。

子どもの居場所づくり推進事業 11,400

「子ども食堂」や「ユニバーサルカフェ」など、「子どもの居場所」づくりを推進するため、子どもの居場所づくり推進コーディネーターを配置する市町村等への支援やコーディネーターの養成研修を実施する。

⑨ DV相談ICT化推進事業 【2月補正】1,500

婦人相談所や民間団体におけるDV相談支援体制の強化を図るため、タブレット端末等の機器を整備し、ICTを活用した相談対応を実施する。

人権侵害ネットモニタリング強化事業 932

インターネット上の差別書き込みの抑止・削減や人権意識の高揚を図るため、大学生等を中心にとくしま人権ネットモニターを募集し、連携してモニタリングを実施する。

Ⅱ 未来を創生する「あわ文化」の新たな挑戦

(1) 新たな文化芸術拠点の創造

⑩ 新ホール整備事業 167,000

県民の文化活動の更なる促進や優れた文化芸術の鑑賞機会の提供、県都・中心市街地のにぎわいの創出を図るため、県都のランドマークとなる「新ホール」を県市協調により整備する。

⑨ 青少年センター機能移転事業 1,215,000

青少年の健全育成や県民の福祉の向上に資するため、青少年をはじめ県民の主体的活動と未来を切り拓く交流拠点となる新たな青少年センターを整備する。

⑩ とくしま「eスポーツ」推進加速化事業 【2月補正】10,000

全国を先導する形で「eスポーツ」の取組みを加速化し、「にぎわいの創出」や「ダイバーシティ社会」の実現を図るため、オンラインによる「国際交流」や県主催の「全国規模の大会」を開催するとともに、地域団体等が実施する「eスポーツイベント」への助成を行う。

(2) 世界を惹きつける「あわ文化」の魅力発信

⑪ 徳島の「阿波人形浄瑠璃」国内外派遣事業 14,000

徳島が世界に誇る「阿波人形浄瑠璃」の魅力を広く発信するため、国内外へ人形座を派遣し、「デジタル襖からくり」など映像技術の活用により、演出効果の高い公演を行う。

⑫ 「あわ三大音楽」とくしま魅力創出発信事業 26,000

「あわ三大音楽」の魅力の発信や県民の音楽活動を支援するため、「新しい生活様式」を実装し、様々な創意工夫を凝らした県民主役の「とくしま音楽祭」等を開催する。

⑬ 地域連携音楽コーディネート事業 17,000

本県の音楽文化の振興や地域活性化を図るため、地域団体等と連携し、音楽キャラバンにより、ニューノーマル型の音楽ライブを県内各地で展開する。

⑭ 魅力実感！ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 12,359

文化財の次世代への継承を図るため、歴史的建造物の修理及び防火設備の設置を推進するとともに、各地域の文化財の特性や魅力を発信する講演会やワークショップを開催する。

⑮ 温故知新！「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト 44,328

埋蔵文化財の保存と活用を推進するため、「レキシルとくしま」における重要文化財等の保存修理や保管施設の整備を図るとともに、体験学習やVR・ドローンの活用を通じて、埋蔵文化財を学ぶ機会を創出し文化財ファンの拡大を図る。

(3) 「文化の森総合公園」の新展開

⑯ グランドオープン！！博物館“慕進（バクシン）”事業 18,000

グランドオープンを機に、博物館が本県の文化観光拠点として発信力を強化し、新たなターゲット層を獲得できるようにするため、ホームページのリニューアルやSNSの活用を推進し、WEB上での露出度強化を図るとともに、マスコミ、WEB、SNSを活用したメディアミックス戦略を展開する。

⑰ アール・ブリュット作品購入プロジェクト 2,200

近代美術館の新たな魅力を広く発信するとともに、「ダイバーシティ」への理解を深めるため、アール・ブリュット作品をクラウドファンディングを活用して購入する。

文化の森デジタルアーカイブ構築事業

13,190

文化の森各館が所蔵する貴重資料への閲覧機会の増大を図り、来館者の増加に結びつけるため、資料のデジタル化を推進し、手軽に閲覧利用できる環境を提供する。

Ⅲ 「スポーツ王国とくしま」新次元の進化

(1) 「国際スポーツ大会レガシー」の創出・継承

⑧ 新たな時代の東京2020大会事前キャンプ受入事業 【一部2月補正】 480,000

東京2020大会を通じたレガシーを創出するため、万全の態勢で、ホストタウン相手国代表チームの事前キャンプ受入れ及び県民との交流を行う。

ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備加速化事業 【一部2月補正】 121,000

ワールドマスターズゲームズ2021関西を「アフターコロナ」時代におけるスポーツツーリズムを牽引する大会とするとともに、開催レガシーを継承・発展させ、地域活性化の創出に繋げるため、「新たな日常」での来県者へのおもてなしの充実や競技運営態勢の整備等、開催に向けた準備の再加速を図る。

⑧ 新たなスポーツ大会・合宿スタイル実践事業 31,000

スポーツ大会・合宿誘致による地域活性化を図るため、徳島県スポーツコミッションを核に、新たな大会・合宿スタイルの実践により、スポーツツーリズムを推進する。

とくしまスポーツレガシー実装事業 42,000

国際スポーツ大会を通じて創出されるレガシーをより確かなものとするため、ホストタウン相手国とのスポーツを通じた交流を実施し、友好を深める。

(2) 競技力の向上と生涯スポーツの振興

競技力向上ジャンプアッププロジェクト 330,822

「令和4年度四国インターハイ」開催の機会を捉え、「国民体育大会天皇杯30位台」の実現に向けた競技力の更なる強化を図るため、「徳島県国体飛躍対策本部」を中心に、ハード・ソフト両面からの抜本的対策を戦略的かつ重点的に展開する。

⑧ バスでらくらく！サイクリングプロジェクト 10,000

本県におけるサイクルツーリズムを推進するため、バスを活用した観光サイクリングツアーに関する実証実験を行うとともに、ファミツアーの開催等により、県内外のサイクリストに向けた魅力発信を行う。

⑧ SPORT RESTART促進事業 6,500

「新しい生活様式」に対応しつつ、県民の運動・スポーツの再開や習慣化を促進するため、総合型地域スポーツクラブにおけるオンライン教室の充実や県民への広報活動を推進するとともに、20～40歳代女性をターゲットとしたスポーツ教室を展開する。

令和3年度 保健福祉部 主要施策の概要

～「WITHコロナ」「アフターコロナ」時代における「人生100年」への挑戦～

「WITHコロナ」「アフターコロナ」時代に対応する保健・福祉・医療の構築

感染症対策の充実

- 医療提供体制の確保（18,031,313千円）
 - ・入院患者のための病床確保等（13,684,786千円）
 - ・医療資機材等整備（1,635,215千円）
 - ・軽症者等の宿泊療養体制確保（2,238,112千円）
 - ・感染症対応従事者への支援（450,000千円）



PCR検査採取訓練



高齢者施設でのクラスター対応訓練

- 検査・相談体制等の確保（1,180,389千円）
- 福祉サービス提供体制の確保（129,169千円）

デジタル社会の構築

- 新救急搬送支援システム整備事業（173,250千円）
- 新医療機関マイナンバーカード活用推進事業（ゼロ予算事業）
- 国保ヘルスアップ支援事業（73,000千円）
- 介護事業所におけるICT等導入推進事業（60,000千円）
- スマートワーク導入支援事業（障がい福祉サービス事業所）（18,000千円）
- 新WITHコロナ アフターコロナ 薬事遠隔審査・監視推進事業（ゼロ予算事業）

複合災害への備え

- 新災害時支援者PCR検査等体制整備事業（1,500千円）
- 災害福祉支援ネットワーク構築推進事業（3,000千円）
- 災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業（16,319千円）



複合災害を想定した避難所運営訓練



被災地支援（令和2年7月豪雨）

「新たな日常」下における生活の充実・支援

心身の健康づくり

- 新生涯健康とくしまを目指す生活習慣病等対策事業（38,500千円）
- 新WITHコロナ時代の心のケア支援事業（10,548千円）
- フレイル予防推進事業（10,000千円）



コロナ禍「屋外・いきいき百歳体操」

支え合う地域共生社会の構築

- 新重層的支援体制構築推進事業（3,445千円）
- 生活困窮者自立相談支援事業（60,237千円）
- 新骨髄等移植ドナー支援事業（1,000千円）
- 介護人材開拓促進事業（35,000千円）



「誰一人取り残さない」
社会の実現

障がい者就労と理解の促進

- 未来にはばたけ！障がい者就労促進事業（45,000千円）
- 新「awanowa」がつなぐ「障がい」理解促進事業（3,000千円）



マスク製作（就労支援施設）

安心して妊娠・出産できる環境づくり

- このとり応援事業（606,296千円）
 - ・不妊治療費助成拡大
 - 新不育症検査費用助成事業



不妊・不育相談

全ての県民が安心して暮らし続けられる徳島の実現へ！

令和3年度 保健福祉部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 「WITHコロナ」「アフターコロナ」時代に対応する保健・福祉・医療の構築

(1) 感染症対策の充実

医療提供体制の確保 18,031,313

新型コロナウイルス感染症への対応として必要となる医療提供体制を確保するため、患者受入に係る空床確保料補助や軽症者等の宿泊療養体制維持等、引き続き支援施策を展開する。

検査・相談体制等の確保 1,180,389

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「地域外来・検査センター」などの検査体制及び「24時間体制の一般相談窓口」などの相談体制を継続するとともに、妊産婦への支援として、不安を抱える妊婦への「分娩前のPCR検査」及び感染が確認された妊婦に対する「フォローアップ」などを行う。

福祉サービス提供体制の確保 129,169

高齢者、障がい児者やその家族の生活を支える「介護・障がい福祉等サービス」について、施設や事業所等の新型コロナウイルス感染防止と継続的なサービス提供を確保するため、施設等における感染症対策や緊急時の応援体制構築など、引き続き支援施策を展開する。

(2) デジタル社会の構築

⑧ 救急搬送支援システム整備事業 173,250

医療機関と消防機関において、情報の共有性・双方向性を確立し、患者の症状に応じた適切な医療機関へ迅速に搬送を行うため、ICTを活用した救急搬送支援システムを構築する。

⑧ 医療機関マイナンバーカード活用推進事業 ゼロ予算事業

マイナンバーカードを活用した「オンライン資格確認」の早期導入を図るため、医療機関に対して導入に係る補助制度やメリットを周知する。

国保ヘルスアップ支援事業 73,000

国保被保険者及び後期高齢者への、生涯を通じた健康管理支援を効果的に進めるため、国保・後期の医療・介護・健診データの分析を行い、地域の健康実態や個人の健康状態を「見える化」とするとともに、市町村が実施する被保険者への効率的な保健指導等につなげる。

介護事業所におけるICT等導入推進事業 60,000

福祉現場における「感染防止対策の強化」と「安定した質の高いサービスの提供」を実現するとともに、職員の業務負担軽減を図るため、各種施設へのICT整備や介護ロボット導入を支援する。

スマートワーク導入支援事業（障がい福祉サービス事業所） 18,000

障がい福祉分野において、ICTの活用による感染予防、生産性向上の取組みを促進し、安全・安心な障がい福祉サービスの提供体制を確保するため、障がい福祉サービス事業所等におけるICTの導入を支援する。

WITHコロナ アフターコロナ 薬事遠隔審査・監視推進事業 **ゼロ予算事業**

新型コロナウイルスの感染拡大を予防しながら、医薬品等製造販売業者や製造業者に対する許可や監視等の立入調査を実施するため、通信機器を活用した遠隔調査を試行導入する。

(3) 複合災害への備え

⑧ 災害時支援者PCR検査等体制整備事業 1,500

新型コロナウイルス感染症と自然災害の複合災害発生時に、感染拡大を防ぎつつ、ボランティア等の派遣・受入れを円滑に行うため、ボランティア等に対するPCR検査・抗原検査の実施体制を整備する。

災害福祉支援ネットワーク構築推進事業 3,000

大規模災害時において、要配慮者への福祉支援が円滑に実施できるよう、福祉人材の派遣体制を整備するため、県内の福祉関係団体等によるネットワークの構築、「災害派遣福祉チーム」の活動に向けた人材育成等を実施する。

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業 16,319

大規模災害時において、円滑な医療提供体制を構築するため、「災害派遣医療チーム（DMAT）」及び災害医療コーディネーターの養成・強化や、BCPの策定支援等を行う。

II 「新たな日常」下における生活の充実・支援

(1) 心身の健康づくり

⑧ 生涯健康とくしまを目指す生活習慣病等対策事業 38,500

糖尿病やCOPDなど、生活習慣に起因する疾患の予防及び重症化予防を推進するため、糖尿病等による死亡率の高い「西部地域」をフィールドとした「生活習慣と病気の関係」についての調査研究及び重点的な対策を行うとともに、健康ポイントアプリ「テクとく」のインセンティブや活用法に工夫を加えるなど、生活習慣の改善を加速する取組みを展開する。

⑧ WITHコロナ時代の心のケア支援事業 **【一部2月補正】 10,548**

WITHコロナ時代において、「誰も自殺に追い込まれることのない、暮らしやすい徳島」を実現するため、無料通話アプリに対応した相談窓口の設置支援や「検索連動型広告」を活用した相談窓口の案内、セルフケアの広報啓発など、セーフティネットの強化を図る。

フレイル予防推進事業 10,000

県民一人ひとりが「人生100年時代」を自分らしく生きる力を高め合い、互いに支え合う「健康長寿・とくしま」の実現を目指すため、「感染予防」と「心身の活力維持」を両輪とした「県民総ぐるみによるフレイル予防」を加速させる。

(2) 支え合う地域共生社会の構築

⑧ 重層的支援体制構築推進事業 3,445

市町村において、高齢、障がい、子ども、困窮といった属性別の縦割りを超え、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、アドバイザーの派遣や人材育成等の実施により支援を行う。

生活困窮者自立相談支援事業 60,237

生活困窮者の相談に対応し、生活保護受給に至る前の段階で早期の自立に向けた支援を行うため、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、個々人の状況にあった支援計画の作成等を行い、就労促進のための支援事業など関連事業との連携による包括的支援を行う。

⑨ 骨髄等移植ドナー支援事業 1,000

白血病等の血液難病の治療に欠かせない骨髄又は末梢血幹細胞の移植について、ドナー登録や骨髄等の提供を促進するため、「骨髄等移植ドナー」及び「ドナーが勤める事業所」に助成を行う。

介護人材開拓促進事業 35,000

福祉・介護人材の確保・定着及び質の向上とともに、高齢者のいきがづくりや雇用の創出を図るため、県版「介護助手」制度の普及促進や新型コロナウイルスの影響による離職者の介護分野への再就職支援を実施する。

(3) 障がい者就労と理解の促進

未来にはばたけ！障がい者就労促進事業 45,000

障がいのある方が、地域との協働により「地域を支える主役」となるとともに、「新たな日常」下での自立と社会参加の促進を図るため、障がい者の就労支援の取組みを推進する。

⑩ 「awanowa」がつなぐ「障がい」理解促進事業 3,000

新型コロナウイルスの影響により、障がい者就労製品の地域での販売機会や、障がい者が直接販売に携わる場が減少する中、障がい者と地域とのつながりを強化するため、就労製品のブランド「awanowa」の販路拡大の取組みを契機とし、障がい者の「活躍の場の創出」や「理解促進」につなげる。

(4) 安心して妊娠・出産できる環境づくり

こうのとりに応援事業 【一部2月補正】606,296

出産を希望する世帯を広く支援し、少子化対策の推進を図るため、特に高額な医療費のかかる特定不妊治療（体外受精・顕微授精）について、助成額の増額をはじめとする支援を大幅に拡充するとともに、新たに令和3年度より不育症検査費用の助成を行う。

令和3年度 商工労働観光部 主要施策の概要

(単位：千円)



現状・課題

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立
- ・ 地方回帰の流れを産業人材の定着へ
- ・ 企業の体力回復により地域経済の再生へ

推進手法

- ・ Society5.0の実現に向けたDX（デジタル・トランスフォーメーション）の実装
- ・ 「観光」×「移住」×「人材育成」の部局連携による地方回帰の促進
- ・ ニューノーマルへの対応による更なる施策効果の創出

経済 持続可能な成長の加速

- ① 新 徳島ものづくりDX推進事業 [2月補正] (15,000)
- ① 新 「3D・VRショールーム」実装プロジェクト [2月補正] (10,000)
- ① 新 オンラインで拓く! 拡げる! 海外販路開拓事業 [2月補正] (9,500)
- ① 拡 企業立地促進事業費補助金・情報通信関連事業立地促進費補助金 (1,451,000)
- ① 次世代“光”産業創生事業 (42,000)



雇用 地方への人材回帰の促進

- ① 新 徳島で就職! オンライン就活支援事業 [2月補正] (5,000)
- ① 新 とくしまビジネス創造ハブ拠点事業 [2月補正] (4,000)
- とくしま地域活性化雇用創造プロジェクト (75,639)
- プロフェッショナル人材戦略拠点事業 (35,292)
- 徳島版マイスター制度ステップアップ事業 (14,472)



観光 観光需要の拡大

- ① 新 「もっと! とくしま応援割」実施事業 [1月補正] (350,000)
- ① 新 「ニューノーマル」誘客プロモーション事業 [2月補正] (7,000)
- 夢と感動を! 徳島「オルティス」1事業【一部2月補正】 (120,000)
- 世界最高の情熱! 阿波おどり体感事業 (35,000)
- ニューノーマル対応! 「アニメの聖地とくしま」にぎわい創出事業 (68,000)



ニューノーマル実装による地域経済の活性化

経営 安定した経営基盤の確立

- ① 新 経営者の想いをつなぐ事業承継支援事業 (12,000)
- ① 新 オンライン新市場開拓支援事業 (8,000)
- ① 新 高付加価値型ものづくり推進事業 (6,000)
- ① 拡 中小企業振興資金貸付金 (22,931,000)
- 徳島県地域産業活性化事業【一部2月補正】 (1,008,314)

人材 幅広い人材の育成強化

- ① 新 テクノスクール新技術対策事業 (5,900)
- ① 拡 とくしま経営塾「平成成長久館」事業 (15,000)
- 新型コロナウイルス安定雇用促進支援事業【一部2月補正】 (51,000)
- 障がい者雇用継続よりそい支援事業 (7,430)
- とくしま観光人づくり事業 (4,500)

誘客 受入環境の整備と情報発信の強化

- ① 新 四国DC周遊観光キャンペーン事業 (21,500)
- ① 新 「旅マエ」のとくしま魅力発信強化事業 [2月補正] (5,000)
- ① 新 あすたむらんど徳島20周年魅力アップ事業 (18,300)
- 宿泊施設リノベーション支援事業 (60,000)
- 「阿波藍」魅力創造発信プロジェクト (18,000)

経営雇用の下支えと観光基盤の強化

未来に「希望を生み出す」徳島経済の実現!

令和3年度 商工労働観光部 主要施策の概要

(単位：千円)

I 経営雇用の下支えと観光基盤の強化

(1) 安定した経営基盤の確立

⑨ 経営者の想いをつなぐ事業承継支援事業 12,000

経営者が長年培ってきた経営資源を円滑に次世代に引き継ぐため、「事業承継ネットワーク」の支援機能を強化するとともに「移住・就労・創業」との連携による「承継候補者」の掘り起こしを促進し、県内経済の持続的発展を図る。

⑩ オンライン新市場開拓支援事業 8,000

WITHコロナにおける県内ものづくり企業の新たな市場開拓を支援するため、オンライン技術を活用したビジネスマッチングや展示商談会の開催、WEBサイトによる効果的な情報発信に取り組む。

⑪ 高付加価値型ものづくり推進事業 6,000

県内ものづくり企業の市場競争力強化を図るため、県産農林水産物の機能性を付与した加工食品や高機能素材を活用した木工製品など、徳島ならではの高付加価値製品の開発を推進する。

中小企業振興資金貸付金 22,931,000

中小企業等の事業継続や経営の安定を図るとともに、最先端デジタル技術の活用により、「新たな日常」に対応した事業転換や新分野展開を促進するため、金融機関、信用保証協会と協力し、「低利の各種融資制度」を通じた円滑な資金調達を支援する。

徳島県地域産業活性化事業 【一部2月補正】1,008,314

本県経済の活性化を実現させるため、小規模事業者のコロナ禍の克服と持続的発展に資する、商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）が実施する支援事業等の円滑な推進を図る。

(2) 幅広い人材の育成強化

⑫ テクノスクール新技術対策事業 5,900

産業界が求める、最新技術を活用できる人材を育成するため、DXに対応する施設内訓練と在職者訓練の充実強化を図るとともに、県内事業所への技術の普及を行う。

とくしま経営塾「平成長久館」事業 15,000

県内企業の事業継続・発展とともに新たな事業分野への転換に必要な人材の育成を支援するため、商工団体や高等教育機関等と連携し、デジタル技術に関する講座の創設など、企業ニーズを反映した階層別・分野別の体系的な研修プログラムを提供する。

新型コロナウイルス安定雇用促進支援事業 **【一部2月補正】51,000**

新型コロナ感染症の影響で、非正規雇用労働者を中心に厳しい雇用情勢にあるため、正規雇用を行う企業への助成を行うなど、幅広い世代を対象に「雇用の安定化」を促進支援する。

障がい者雇用継続よりそい支援事業 **7,430**

企業への障がい者雇用を支援するため、企業相談コーディネーターによる企業訪問や「AI活用双方向型FAQシステム」による情報提供を実施する。

とくしま観光人づくり事業 **4,500**

本県の観光産業を担う人材の育成・活用を図るため、「観光人材の即戦力強化」「次代の観光産業の担い手育成」「地域で活躍する観光人材の創出」を目的とした、産学官連携による体系的な学びの場「とくしま観光アカデミー」を運営する。

(3) 受入環境の整備と情報発信の強化

④ 四国DC周遊観光キャンペーン事業 **21,500**

2021年10月～12月に開催される「四国DC」と連携し、集客効果と観光消費額の拡大を図るため、「四国DC」の「事前・本番」から「事後」へと繋がる旅行商品造成支援やタイアップキャンペーン等を通年で実施する。

④ 「旅マエ」のとくしま魅力発信強化事業 **【2月補正】5,000**

徳島に「行きたい」「体験したい」意欲の増進を図るため、本県観光を旅行者目線で疑似体験できる動画コンテンツを制作し、旅行会社と連携を図り、オンラインを活用したセミナーを実施する。

④ あすたむらんど徳島20周年魅力アップ事業 **18,300**

開園20周年を迎え、さらなる来園者の利便性・満足度の向上を図るため、利用者のニーズの高いニューノーマルに対応したトイレの洋式化を進め、来園者の増加に繋げる。

宿泊施設リノベーション支援事業 **60,000**

宿泊者数や観光消費額の拡大を図るため、県内宿泊施設の魅力向上につながる客室等のリノベーションへの支援を行うことにより、宿泊事業者の投資を促進し、受入環境の整備を図る。

「阿波藍」魅力創造発信プロジェクト **18,000**

「阿波藍」の振興と発展を図るため、新たに阿波藍の魅力を発信する展覧会を開催するとともに、「とくしま藍推進月間」における魅力発信や、国内外での藍染製品の展示・販売会を実施する。

Ⅱ ニューノーマル実装による地域経済の活性化

(1) 持続可能な成長の加速

⑧ 徳島ものづくりDX推進事業 【2月補正】15,000

県内ものづくり企業のDXを推進し、付加価値の高い製品の開発やイノベーションの創出につなげるため、ワンストップ支援窓口による助言や啓発セミナーの開催、デジタル技術導入支援など総合的なサポートを実施する。

⑨ 「3D・VRショールーム」実装プロジェクト 【2月補正】10,000

クリエイティブ産業の集積を図るため、インターネット上に「3D・VR技術」を活用したバーチャルなイベント会場「3D・VRショールーム」を構築し、4K・VR徳島映画祭の受賞作品や県内企業の優れた製品等を発信する。

⑩ オンラインで拓く！ 広げる！ 海外販路開拓事業 【2月補正】9,500

コロナ禍のなか、県内企業の海外販路拡大を図るため、市場規模が拡大する「越境EC」への出店を支援するとともに、インフルエンサーによる「リモートでの販促プロモーション」や海外バイヤーとの「WEB商談会」を効果的に実施する。

企業立地促進事業費補助金・情報通信関連事業立地促進費補助金 1,451,000

県内企業の生産性向上・競争力強化を図り、経営環境の変化に即応できる企業変革力を有する産業集積を図るため、DX投資を促進する補助事業を創設するとともに、サテライトオフィス誘致等に向けた補助額を充実・強化する。

次世代“光”産業創生事業 42,000

県内LED・藍関連産業の振興と次世代“光”産業の創出を図るため、「LED」、「藍」を活用した付加価値の高い製品づくりや世界市場を見据えた販路開拓等を支援するとともに、「LEDと言えば徳島」のブランド強化に取り組む。

(2) 地方への人材回帰の促進

⑪ 徳島で就職！ オンライン就活支援事業 【2月補正】5,000

コロナ禍における県内企業の採用活動を支援するため、企業情報の発信や採用面接等におけるオンライン化の促進を図る。

⑫ とくしまビジネス創造ハブ拠点事業 【2月補正】4,000

ポストコロナに対応したビジネスモデルへの転換を加速するため、都市部からのプロ人材の来訪を促進し、県内経営者や若手起業家とのネットワーク形成やビジネス共創イベントによるイノベーション創出に取り組む事業者を支援する。

とくしま地域活性化雇用創造プロジェクト 75,639

新たな雇用創出と地域産業の活性化を図るため、新成長戦略産業分野の県内企業における商品開発や販路拡大、人材育成等に対する取組みを支援する。

プロフェッショナル人材戦略拠点事業 **35,292**

県内企業の経営力の強化や雇用環境の改善を図るため、プロフェッショナル人材戦略拠点において、企業の経営者に対し、経営の転換に向けた積極的なコーディネートを実施する。

徳島版マイスター制度ステップアップ事業 **14,472**

未来のものづくりを支える人材を育成するため、幅広い世代への技能の魅力発信や、高校生に対する産業界と連携した職業体験、若年技能者の技能向上を図るための各種技能大会への参加促進を行う。

(3) 観光需要の拡大

⑧ 「もっと！とくしま応援割」実施事業 **【1月補正】350,000**

コロナ禍が長期に及ぶ中、これまでの「とくしま応援割」等の成果やノウハウを活かし、県内観光需要を切れ目なく喚起するとともに、県民の方々に、本県の魅力を再発見していただくため、これまでの応援割をより使いやすく拡充した、宿泊割引制度「もっと！とくしま応援割」を創設する。

⑨ “ニューノーマル”誘客プロモーション事業 **【2月補正】7,000**

国内観光における誘客促進のため、デジタル技術やオンラインを活用し、ニューノーマルに対応したプロモーションを展開する。

夢と感動を！徳島ヴォルティスJ1事業 **【一部2月補正】120,000**

徳島ヴォルティスの「J1定着」に向けた県民一丸となった応援機運の醸成や、プロスポーツの持つ集客力・情報発信力の活用による、県内宿泊の促進を図るため、シャトルバス運行による渋滞緩和やサポーターを対象とした宿泊割引などを実施する。

世界最高の情熱！阿波おどり体感事業 **35,000**

本県が誇る伝統芸能・阿波おどりのリスタートにチャレンジするとともに、阿波おどりを活用した観光誘客の促進を図るため、関係自治体、踊り団体等と連携し、安全安心な阿波おどりを開催・支援する。

ニューノーマル対応！「アニメの聖地とくしま」にぎわい創出事業 **68,000**

アニメを活用した地域経済の再活性化を推進するため、ニューノーマルに対応した形での「マチ★アソビ」を核とした「徳島ならではの」のアニメイベントの開催を支援する。

令和3年度 農林水産部 主要施策の概要

I ニューノーマル時代におけるブランド戦略

1 スマートライフに即した新たな販売戦略

- ① ①とくしまブランド新商流構築事業(25,000千円)
- ① ①「新しい生活様式」に適応した徳島県産畜産ブランド販路拡大強化事業【1月補正】(100,000千円)
- ① ①徳島県産花きの需要喚起応援事業【1月補正】(10,000千円)
- ① ①ECサイト活用促進事業【2月補正】(9,300千円)
- ① ①とくしま地域食農連携プロジェクト(LFP)推進事業(5,100千円)
- ①とくしま「阿波ふうど」新しい物流促進事業(10,000千円)



2 コロナ禍における輸出戦略

- ① ①「とくしま農林水産物等海外輸出戦略」推進事業(150,640千円)

II 「とくしま回帰」の促進と農山漁村の魅力向上

1 「とくしま回帰」を加速する体制づくり

- ① ①かんきつテラススマート農業交流事業(3,000千円)
- ①未来へ「つなぐ！」農山漁村(ふるさと)元気づくり事業(19,370千円)

2 安心して暮らせる農山漁村の魅力づくり

- ①「徳島 木のおもちゃ美術館」整備推進事業(449,000千円)
- ①新たな「とくしま農林漁家民宿」創出事業(2,600千円)
- ①徳島「阿波地美栄」消費回復・販路開拓事業【2月補正】(4,000千円)
- ①「事前復興・再度災害防止」による国土強靱化の加速【一部2月補正】(21,718,753千円)



都市農村交流

III スマート農林水産業の実装と人材育成

1 未来を見据えた「新技術」の導入加速

- ① ①「スマート林業」導入支援事業【2月補正】(6,700千円)
- ①生産性革命を実現する徳島スマート農林水産業展開事業(15,000千円)
- ①漁海況予測システム構築事業(3,000千円)
- ①気候変動に打ち克つ農林水産適応技術開発プロジェクト(18,000千円)

2 即戦力となるスマート人材の育成と多様な担い手確保

- ① ①5G活用！スマートファーマー育成事業【2月補正】(10,000千円)
- ①とくしま農林水産未来人材スクール魅力発信事業(1,500千円)
- ①農業の多様な働き方支援事業(5,000千円)



環境制御型
トマトハウス

IV 業と雇用を守る強い農林水産業づくり

1 コロナ禍の変化に対応した生産・販売力強化

- ① ①木造応急仮設住宅事前復興事業【2月補正】(54,000千円)
- ① ①とくしまの酪農・乳用生産基盤事業(7,000千円)
- ①勝ち抜く！園芸産地強靱化事業(13,000千円)
- ①届け「海の幸」需要回復推進事業【1月補正】(140,000千円)

2 時代に即した安全・安心な農林水産物の提供

- ① ①とくしまエンカル農産物ターゲットセールス推進事業【2月補正】(11,400千円)
- ① ①家畜保健衛生所機能強化事業(7,400千円)
- ①「とくしま三ツ星ビーフ」販路拡大強化事業(10,000千円)



板倉構法
仮設住宅

アフターコロナを見据えた「力強い農林水産業」の構築・「地方への回帰」の推進

令和3年度 農林水産部 主要施策の概要

(単位：千円)

I ニューノーマル時代におけるブランド戦略

(1) スマートライフに即した新たな販売戦略

㊦ とくしまブランド新商流構築事業 25,000

首都圏をはじめ大消費地における新たな商流の構築を図るため、県産食材のブランディング強化や生産者と実需者のマッチングを促進する。

㊦ 「新しい生活様式」に適應した徳島県産畜産ブランド販路拡大強化事業【1月補正】 100,000

「阿波尾鶏」など県産畜産ブランドの需要喚起を図るため、外食産業等と連携した販路拡大、認知度向上の取組みや、学校給食への提供支援を行う。

㊦ 徳島県産花きの需要喚起応援事業 【1月補正】 10,000

新たな生活様式に対応し、県産花きの需要喚起を図るため、リモートによるフラワーアレンジメント教室をはじめ、花きの楽しみ方を広める企画や展示等を実施する。

㊦ ECサイト活用促進事業 【2月補正】 9,300

新しい生活様式に対応した県産品の販売拡大を推進するため、ECサイトを活用した販売チャネルの構築に取り組む。

㊦ とくしま地域食農連携プロジェクト(LFP)推進事業 5,100

6次産業化を持続的なビジネスへとつなげるため、地域の食と農に関する多様な関係者が参画した「とくしま地域食農連携プロジェクト(LFP)」を構築する。

とくしま「阿波ふうど」新しい物流促進事業 10,000

東北及び北海道等の遠隔市場における県産農林水産物の販売拡大につなげるため、航空貨物等の多様な輸送手段を活用し、産地と連携した体制整備に取り組む。

(2) コロナ禍における輸出戦略

㊦ 「とくしま農林水産物等海外輸出戦略」推進事業 150,640

「とくしまブランド」の海外展開を支援するため、越境ECサイトの活用等による販売ルートマルチチャンネル化や、海外市場が求める「品質・コスト・ロット」での生産や規制に対応できる「輸出型園地」の育成を図る。

II 「とくしま回帰」の促進と農山漁村の魅力向上

(1) 「とくしま回帰」を加速する体制づくり

㊦ かんきつテラススマート農業交流事業 3,000

「かんきつテラス徳島」を拠点とした新たな交流や地域の活性化を図るため、スマート農業を学ぶモデル園地の整備や、フィールドワークの取組みを支援する。

未来へ「つなぐ！」農山漁村（ふるさと）元気づくり事業 19,370

農山漁村地域が持つ魅力や価値の向上を図り、関係人口を拡大するため、地域リーダーの育成や、住民によるビジョンの策定から実現までの支援、都市住民との協働活動による地域の保全と効果的な情報発信等に取り組む。

(2) 安心して暮らせる農山漁村の魅力づくり

「徳島 木のおもちゃ美術館」整備推進事業 449,000

徳島の豊かな森林や木にまつわる産業・文化を学び、遊び、体験する木育活動の推進や、新たなにぎわい創出のため、「徳島 木のおもちゃ美術館」を整備する。

新たな「とくしま農林漁家民宿」創出事業 2,600

アフターコロナで予想される旅行形態の変化に対応し、とくしま農林漁家民宿へ宿泊客を呼び込むため、受入体制を強化し、新たな旅行形態の構築を図る。

徳島「阿波地美栄」消費回復・販路開拓事業 【2月補正】4,000

新しい生活様式に合わせ、新たな販路である家庭等での消費拡大を図るため、「阿波地美栄」を活用した加工品商品開発等に取り組む。

Ⅲ スマート農林水産業の実装と人材育成

(1) 未来を見据えた「新技術」の導入加速

④ 「スマート林業」導入支援事業 【2月補正】6,700

森林施業の効率化・省力化を図り、森林サイクルを確立するため、先進的なICT技術の導入を支援する。

生産性革命を実現する徳島スマート農林水産業展開事業 15,000

超省力化や高品質生産、熟練技術の継承等を実現するため、AIの画像解析による果樹の栽培管理支援システムなど、未来技術を活用した技術開発を推進する。

漁海況予測システム構築事業 3,000

効率的な操業による生産性の向上を実現するため、AIを活用し、海水温や漁獲量等のビッグデータから漁海況を予測するシステムを構築する。

気候変動に打ち克つ農林水産適応技術開発プロジェクト 18,000

持続可能で競争力のある農林水産業の実現を図るため、気候変動に適応する新品種・新技術の開発を推進する。

(2) 即戦力となるスマート人材の育成と多様な担い手確保

④ 5G活用！スマートファーマー育成事業 【2月補正】10,000

先端技術を駆使できる人材や現場の即戦力となる人材を育成するため、リアルタイム高精細動画による遠隔栽培指導等を実装する。

とくしま農林水産未来人材スクール魅力発信事業 1,500

担い手確保による持続可能な農林水産業を実現するため、農・林・水合同でのリモート就業相談会・座談会の開催等により、人材の確保を図る。

農業の多様な働き方支援事業 5,000
 労働力不足の解消を図るため、雇用促進に向けた農業者と外国人材、障がい者、アクティブシニアとのマッチングを推進する。

IV 業と雇用を守る強い農林水産業づくり

(1) コロナ禍の変化に対応した生産・販売力強化

④ **木造応急仮設住宅事前復興事業** 【2月補正】54,000
 県産材の新たな需要創出と、災害時の迅速な応急仮設住宅の建設を進めるため、木造仮設住宅モデル「板倉構法」の建築資材を備蓄する。

④ **とくしまの酪農・乳用生産基盤事業** 7,000
 県民の需要に応じた牛乳・乳飲料の生産や、県産乳飲料の輸出に向けた体制整備のため、コロナ禍にも対応した生乳増産を担う人材育成の取組みを支援する。

勝ち抜く！園芸産地強靱化事業 13,000
 とくしまブランド品目を支える産地を維持するため、主要な園芸品目が抱える課題の解決やスマート農業の実装により、産地のリノベーションを図る。

届け「海の幸」需要回復推進事業 【1月補正】140,000
 高級魚や養殖魚をはじめとする県産水産物の需要喚起を図るため、学校給食への食材提供や、通販サイトを活用した販路開拓、飲食店や量販店でのキャンペーンの実施等を支援する。

(2) 時代に即した安全・安心な農林水産物の提供

④ **とくしまエシカル農産物ターゲットセールス推進事業** 【2月補正】11,400
 環境に配慮して栽培された「とくしまエシカル農産物」の消費を拡大するため、東京オリ・パラの選手団への食材提供や、首都圏プロモーション等を展開する。

④ **家畜保健衛生所機能強化事業** 7,400
 豚熱や鳥インフルエンザなどの家畜防疫対策を徹底するため、検査体制の維持・拡充を図り、家畜保健衛生所の機能を強化する。

「とくしま三ツ星ビーフ」販路拡大強化事業 10,000
 経済のグローバル化に対応し、畜産業の競争力強化を図るため、「とくしま三ツ星ビーフ」の国内外での認知度向上や販路拡大を強化する。

農林水産部公共事業予算の状況

公共事業関係予算 【一部2月補正】21,718,753
 力強い農林水産業を構築するため、スマート農林水産業を支える基盤の整備と農山漁村地域の県土強靱化を加速する。

(内訳)	農業基盤	8,806,043	【2月補正	1,629,002】
	林業	7,280,607	【2月補正	2,150,000】
	水産	1,566,101	【2月補正	287,000】
	計	17,652,751	【2月補正	4,066,002】

令和3年度 県土整備部 主要施策の概要

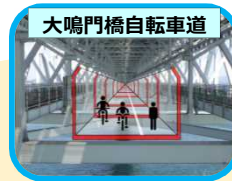
「新型コロナ」、「人口減少」、「災害列島」の3つの国難打破に向けた施策を展開

新たな観光資源の創造

- ▶ 世界へ発信！DMV魅力発信事業
- ▶ 大鳴門橋自転車道設置検討事業

活力ある地域づくりの推進

- ▶ 新駅設置検討事業
- ▶ 蔵本公園整備事業



夢と感動の体感

地域経済の持続的成長

建設産業の健全な発展

- ▶ 新 建設分野DX実装事業

革新技術の導入

- ▶ 新 道の駅等を拠点とした自動運転サービス導入促進事業
- ▶ とくしまドローン操作育成プロジェクト事業
- ▶ 道路施設維持管理効率化事業



交通体系の進化

- ▶ 新 安心実感！「公共交通利用回復支援事業」（1月補正）
- ▶ 次世代地域公共交通ビジョン実装事業
- ▶ 徳島小松島港沖洲地区（二期）整備事業

「ゲートウェイとくしま」の加速

- ▶ 新 アフターコロナ航空戦略事業
- ▶ 新 進化する！「新たな海上交通」実証運航（第二幕）事業
- ▶ クルーズ客船誘致促進事業

賢い利活用によるストック効果の拡大

- ▶ 徳島小松島港津田地区整備事業

楽しんでみたい 魅力向上！ 働いてみたい

「新次元の分散型国土」創出！

行ってみたい 魅力向上！ 住んでみたい

交流人口の拡大

生活環境の向上



新たな建設生産プロセス(イメージ)



良質な住環境の形成

- ▶ 新 awaもくよんプロジェクト（徳島県新浜町団地建替PFI事業）
- ▶ とくしま生活排水処理総合支援事業

道路交通環境の改善

- ▶ 交通安全対策事業
- ▶ 道路・トンネル照明灯LED化加速事業

公共事業の執行体制を強化！

進行管理を徹底



災害に屈しない強靱な社会基盤がしっかりと下支え

○事前復興、再度災害防止

- ▶ 総合流域防災事業
- ▶ 那賀川再生推進プログラム事業
- ▶ 港湾海岸保全施設整備事業
- ▶ 道路施設「予防保全型」維持管理事業
- ▶ Society5.0対応型耐震リフォーム支援事業

○強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

- ▶ 緊急輸送道路整備事業
- ▶ 落石対策推進事業

○災害対応力の強化

- ▶ とくしまドローン操作育成プロジェクト事業（再掲）

WITHコロナ時代の他産業を下支え！

飲食業等

3か年対策動画配信



令和3年度 県土整備部 主要施策の概要

I 県土整備部公共事業予算の状況

令和2年度補正予算を含む「15か月予算」で、前年度「14か月予算」709億円から78億円増となる、総額787億円を確保。

○総 額	787億円	(14か月予算比 111.0%	78億円増)
・公共事業	515億円	(14か月予算比 128.8%	115億円増)
・県単維持補修	75億円	(過去最大を継続)	
◇令和2年度2月補正予算 290.6億円			
○一般公共	268.5億円		
○国直轄	22.1億円		
◇令和3年度当初予算 496.4億円			
○一般公共	246.3億円		
○国直轄	46.3億円		
○災害復旧	86.2億円		
○県単公共	42.3億円		
○県単維持補修	75.4億円		

(単位：千円)

II 災害に屈しない強靱な社会基盤がしっかりと下支え

(1) 事前復興、再度災害防止

総合流域防災事業 **【一部2月補正】9,086,000**

浸水・土砂災害等の被害を軽減するため、河川改修や砂防施設の改築等を流域一体となって推進する。

那賀川再生推進プログラム事業 **【一部2月補正】639,598**

那賀川流域の洪水被害の低減、流水の正常な機能の維持等による安全・安心で自然豊かな那賀川の再生を図るため、ダム改造事業や河川整備事業等を実施する。

港湾海岸保全施設整備事業 **【一部2月補正】614,700**

津波や高潮による浸水被害を防止し、県民の命や財産を守るため、堤防の嵩上げ・補強、樋門・陸閘の改良及び老朽化対策を実施する。

道路施設「予防保全型」維持管理事業 **【一部2月補正】5,987,000**

安全・安心・快適な道路環境を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減を図るため、橋梁や道路舗装の計画的な予防保全型維持管理を実施する。

Society5.0対応型耐震リフォーム支援事業 243,000

木造住宅の耐震化や空き家の利活用を一層促進するため、多様なニーズに応える住まいのスマート化工事等を支援する。

(2) 強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築

緊急輸送道路整備事業 【一部2月補正】8,750,356

災害時に人命の救助や生活物資の広域的な緊急輸送を行うため、緊急輸送道路の整備を推進する。

落石対策推進事業 【一部2月補正】5,865,609

地域住民や施設利用者の安全・安心を確保するため、再度災害防止や事前復興の観点から、落石対策や落石危険箇所を回避する道路整備を推進する。

Ⅲ 「新次元の分散型国土」創出！

(1) 夢と感動の体感

世界へ発信！DMV魅力発信事業 7,765

世界初の本格営業運行となるDMVの導入効果の最大化を図るため、各種媒体での情報発信の強化や利用促進に向けた取組みを展開する。

大鳴門橋自転車道設置検討事業 80,000

本県への交流人口の拡大を図るため、兵庫県と連携し、大鳴門橋への自転車道設置について、事業化に必要となる設計等を行う。

⑨新駅設置検討事業 45,000

新ホールを核とした「魅力あるまちづくり」へ繋げるため、JR牟岐線への「新駅設置」の検討に着手する。

蔵本公園整備事業 【一部2月補正】1,227,200

蔵本公園の機能性、安全性の向上を図るため、プールのスタンド改築、屋根設置に加え、野球場の両翼拡張、防球ネット設置を行う。

(2) 交流人口の拡大

⑨安心実感！「公共交通利用回復支援事業」 【1月補正】600,000

公共交通事業者の「業と雇用の維持・確保」を図るため、事業継続に向けた「安全安心な運行の推進」や「利用促進・情報発信」に取り組む。

次世代地域公共交通ビジョン実装事業 316,183

アフターコロナ時代に対応した地域公共交通ネットワークを構築するため、「次世代地域公共交通ビジョン」の実装を加速させる取組みを展開する。

徳島小松島港沖洲地区（二期）整備事業 126,000

徳島小松島港沖洲（外）地区において、広域交通ネットワークの形成や環境に配慮した港湾空間の創出を図るため、四国横断自動車道に隣接する臨港道路の整備を行う。

⑨ アフターコロナ航空戦略事業 85,000

低迷する航空需要を回復させ、アフターコロナ時代の航空ネットワーク構築を目指すため、新たな航空需要の創出に取り組む。

⑩ 進化する！「新たな海上交通」実証運航（第二幕）事業 20,000

令和2年度の実証運航を踏まえ、関西からの「誘客促進」や「交流人口の拡大」のため、「新たな海上交通」導入に向け、ブラッシュアップした実証運航を行う。

クルーズ客船誘致促進事業 66,000

クルーズ客船寄港の受入体制充実のため、徳島小松島港の保安対策や二次交通対策等を行うとともに、寄港数の増加を図るため、積極的な誘致活動を実施する。

徳島小松島港津田地区整備事業 220,000

津田地区活性化整備事業と一体となり、津田木材団地のリノベーションを図るため、徳島津田ICへのアクセス道となる側道等の整備を行う。

(3) 地域経済の持続的成長

⑪ 建設分野DX実装事業 11,000

建設分野の生産性向上、WITH コロナ時代の新しい働き方を推進するため、遠隔臨場やBIMを活用することにより、建設分野のDX実装を加速する。

とくしまドローン操作育成プロジェクト事業 2,256

インフラの維持管理の効率化や、災害対応の迅速化とともに、i-Constructionを普及させるため、スキルアップを図り、ドローンの更なる活用を推進する。

道路施設維持管理効率化事業 20,000

道路施設の調査・点検において、精度向上や効率化・省力化を推進し、より効率的な維持管理を図るため、センサー類やドローンを用いて情報を取得し、AI解析を実施する。

(4) 生活環境の向上

⑫ awaもくよんプロジェクト（徳島県新浜町団地建替PFI事業） 384,000

民間のノウハウ・技術等の活用により、老朽化した新浜町団地の旧棟を効率的に建て替えるため、PFI事業として建設・維持管理業務等を実施する。

とくしま生活排水処理総合支援事業 62,150

汚水処理人口普及率の向上を図るため、市町村設置型合併処理浄化槽の整備を積極的に促進するとともに、個人の合併処理浄化槽への転換について支援を行う。

交通安全対策事業 【一部2月補正】830,450

通学路をはじめとする道路の安全性向上及び渋滞の緩和を図るため、歩行者や自転車利用者の安全な通行を確保する歩道の新設や拡幅工事を行う。

道路・トンネル照明灯LED化加速事業 【一部2月補正】913,650

安全で快適かつ効率的な道路環境を実現するため、あわ産LEDを用いた道路・トンネル照明灯の新設及び既存照明灯のLED化を加速する。

コロナ禍
の今こそ!!

令和3年度 教育委員会 主要施策の概要

～未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる「人財」の育成に向けて～

未知を切り拓く共通戦略

1. GIGAスクール構想の展開

個別最適化に向けた「教育DX」の加速

※DX：デジタルトランスフォーメーション（デジタル変革）

- ・**新**徳島県GIGAスクール構想推進事業 (93,000千円)
- ・**新**新時代のハイブリッド型「学び」推進プロジェクト (8,500千円)
- ・**新**家庭学習のための通信機器整備事業 [2月補正] (25,000千円)

サポート体制の充実

- ・**新**GIGAスクール構想サポート事業 (1,594千円)

2. 働き方改革の推進

ICTの更なる活用

- ・学校業務支援システム構築・運営事業 (21,793千円)

外部人材の活用推進

- ・学びの保障のための学校教育活動事業 (47,600千円)
- ・スクール・サポート・スタッフ配置促進事業 (17,500千円)

研修の進化

- ・新しい時代を切り拓く教員育成事業 (5,455千円)

心の健康づくり対策

- ・心の健康づくり事業 (3,214千円)

3. ダイバーシティとくしまの実現

ダイバーシティ先導モデルの構築

- ・新時代対応！国府支援学校整備事業 (296,450千円)
- ・特別支援学校「みんなが主役」きらめき事業 (11,300千円)
- ・特別支援学校「エシカルチャレンジ」事業 (2,500千円)
- ・**新**帰国・外国人児童生徒トータルサポート事業 (10,000千円)

全国初の県立夜間中学の開校

- ・夜間中学設置推進事業 (2,500千円)

令和3年度 重点施策

I. とくしま回帰の推進

持続可能な社会を具現化する「徳島ならではの教育の推進

- ・「エシカル甲子園」プロジェクト (10,000千円)
- ・スーパーオンリーワンハイスクール事業 (10,000千円)

「とくしま回帰」の加速

- ・未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト (11,260千円)
- ・**新**世代を超えて開かれつながる社会教育推進事業 (5,000千円)

地域と一体となった教育の推進

- ・コミュニティ・スクール推進事業 (2,150千円)

未来を守る「防災教育」の推進

- ・ふるさと大好き！地域防災推進事業 (3,000千円)

II. 学びの深化

真の知性を育む「深い学び」の実現

- ・**新**デジタル化対応産業教育設備整備事業 [2月補正] (1,133,782千円)
- ・**新**ビジネス創造人材育成事業 (3,200千円)

世界に羽ばたく「グローバル人財」の育成

- ・**新**英語教育アップグレード事業 [2月補正] (6,500千円)
- ・**新**徳島あわっ子グローバル文化芸術事業 (3,750千円)

個性が輝き、一人ひとりが活躍できる

「特別支援教育」の推進

- ・発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業 (9,300千円)

III. 健全な心身の育成

心身の成長サポート体制の強化

- ・**新**感染症対策等学校教育活動継続事業 [2月補正] (98,800千円)
- ・徳島あわっ子“愛♡藍”ネットワーク事業 (133,899千円)

部活動の進化

- ・部活動指導員配置促進事業 (33,899千円)
- ・輝け高校生！文化部オンライン支援事業 [2月補正] (2,500千円)
- ・**新**地域部活動推進事業 (3,519千円)

全国高校総体のレガシー創造

- ・令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業 (75,808千円)
- ・NEO徳島トップスポーツ校強化事業 (20,000千円)

令和3年度 教育委員会 主要施策の概要

(単位：千円)

～未知を切り拓く共通戦略～

1. G I G Aスクール構想の展開

(1) 個別最適化に向けた「教育DX」の加速

⑧ 徳島県G I G Aスクール構想推進事業 93,000

徳島県G I G Aスクール構想に基づき、児童生徒1人1台タブレット端末と高速大容量の校内LANを余すことなく活用し、個別最適化された学習環境を整備するため、デジタル教科書や授業支援ソフト等を導入するとともに、県立学校において、G I G Aスクール構想を円滑に推進するため、G I G Aスクールサポーターを配置する。

⑨ 新時代のハイブリッド型「学び」推進プロジェクト 8,500

Society 5.0時代を切り拓き、新たな価値を創造していくために必要な資質・能力を持った人材を育成するため、新高等学校学習指導要領及びG I G Aスクール構想の趣旨に則り、最先端のICT教育を取り入れた各種プログラムを実施する。

⑩ 家庭学習のための通信機器整備事業 【2月補正】25,000

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休業や災害等の緊急時においても、子どもたちの学びの保障と教育の機会均等を図るため、可搬型通信機器を整備する。

(2) サポート体制の充実

⑪ G I G Aスクール構想サポート事業 1,594

教員のICT活用能力の向上やG I G Aスクール構想を推進するため、県内すべての公立学校に対し、訪問指導を行い、平時の授業改善や緊急時の対応強化を図る。

2. 働き方改革の推進

(1) ICTの更なる活用

学校業務支援システム構築・運営事業 21,793

教職員の働き方改革推進のため、学校の業務改善に大きな効果がある「統合型校務支援システム」を含む、県下統一した「学校業務支援システム」の本格運用を行う。

(2) 外部人材の活用推進

学びの保障のための学校教育活動事業 47,600

一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細やかな指導を図るため、授業準備の補助やTT(ティーム・ティーチング)指導、放課後等を活用した補習授業、オンライン授業や会議の際のICT機器活用補助等を行う「学習指導員(学びサポーター)」を配置する。

スクール・サポート・スタッフ配置促進事業 17,500

教員の業務支援を行い、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備し、教員の「働き方改革」の実現を図るため、市町村立小中学校におけるスクール・サポート・スタッフの配置を支援する。

(3) 研修の進化

新しい時代を切り拓く教員育成事業 5,455

教員の大量退職時代を迎える中、新たな「徳島教育大綱」における「未知の世界に果敢に挑戦する、夢と志あふれる『人財』の育成」を目指し、主体的に学び続け自己を高める教員を育成するため、キャリアステージに応じた研修等を実施する。

(4) 心の健康づくり対策

心の健康づくり事業	3,214
教職員のメンタル不調の予防と再発防止及び健康管理を支援するため、ストレスチェックや各種相談事業等を実施する。	

3. ダイバーシティとくしまの実現

(1) ダイバーシティ先導モデルの構築

新時代対応！国府支援学校整備事業	296,450
文部科学省が新たに策定する「特別支援学校の設置基準」に即応し、校舎の狭隘化・老朽化が進む「国府支援学校」をダイバーシティの先導モデルとするため、整備・機能強化を図るとともに、駐車場や農場等の整備に必要な周辺土地を取得する。	

特別支援学校「みんなが主役」きらめき事業	11,300
特別支援学校における文化、スポーツの振興を図るとともに、児童生徒一人ひとりが「主役」となり、将来にわたって地域で活躍できる力を身に付けるため、文化的な体験学習、障がい者スポーツの実践、職業スキルを活かしたフェスティバルや四国霊場札所でのお接待活動を実施する。	

特別支援学校「エシカルチャレンジ」事業	2,500
特別支援学校の生徒の社会参加と能力開発を推進するため、「学校のエコステーション化」や「企業と連携した新商品開発」など、「エシカル消費」の活動にチャレンジする。	

㊦ 帰国・外国人児童生徒トータルサポート事業	10,000
帰国・外国人児童生徒に対して、日本語指導をはじめとした各種支援の充実を図るため、民間団体等との協働によるトータルサポート体制を構築する。	

(2) 全国初の県立夜間中学の開校

夜間中学設置推進事業	2,500
学び直しを希望する者や外国籍の者などに対する義務教育の段階における普通教育に相当する機会を確保するため、全国初となる県立の夜間中学「しらさぎ中学校」の運営と教育活動の充実を図る。	

～令和3年度 重点施策～

I とくしま回帰の推進

(1) 持続可能な社会を具現化する「徳島ならではの」教育の推進

「エシカル甲子園」プロジェクト	10,000
持続可能な社会づくりに挑む若者を育成するため、全国でエシカル消費の推進に積極的に取り組んでいる高校生がその取組みに関する発表を行う「エシカル甲子園」を開催する。	

スーパーオンリーワンハイスクール事業	10,000
「Society 5.0」の到来など「未知の世界」が広がる時代を迎え、地域に誇りを持ち、果敢に挑戦する人材を育成するため、今年度の「WITHコロナ時代」の応募テーマからさらに進化させ「アフターコロナ時代」を見据えた、高校生が独自に企画実施する地域や学校の特色を活かした「徳島ならではの」取組みを支援する。	

(2) 「とくしま回帰」の加速

未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト	11,260
「ふるさととくしま」の未来を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる人材を育成するため、家庭・地域・経済団体・企業等の多様な主体と連携した取組みを推進するとともに、児童生徒のキャリアプランニング能力を育成するキャリア教育を展開する。	

- ⑨ **世代を超えて開かれつながる社会教育推進事業** 5,000
 次世代の地域を担う児童・生徒の郷土愛を育み、徳島回帰を促進するため、若い世代が地域人材と共に課題解決に取り組む参加型社会教育ワークショップを開催するとともに、クラウドファンディングを活用し、未来志向の社会教育を推進する。

(3) 地域と一体となった教育の推進

- ⑩ **コミュニティ・スクール推進事業** 2,150
 県立学校を地域の将来を担う人材育成の拠点とするため、地域との連携を進めている県立学校において、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の導入に向けた取り組みを実施する。

(4) 未来を守る「防災教育」の推進

- ⑪ **ふるさと大好き！地域防災推進事業** 3,000
 地域防災の担い手となる人材の育成を図るため、地域に根ざした防災ボランティア活動を通して、実践力の向上に努めるとともに、人と人とを結びつけるつなぎ手となり、地域の絆を深め、ふるさとを愛する気持ちを育てる。

Ⅱ 学びの深化

(1) 真の知性を育む「深い学び」の実現

- ⑫ **デジタル化対応産業教育設備整備事業** 【2月補正】1,133,782
 Society 5.0時代における地域の産業を支える職業人材の育成を進めるため、専門高校において、デジタル化に対応した機器整備を行うことにより、最先端の職業教育を行う「スマート専門高校」を実現する。

- ⑬ **ビジネス創造人材育成事業** 3,200
 徳島商業高等学校の学科再編に伴い、専門性の高い商業教育の実現及び本県ならではの特色ある商業教育の展開による、新たなビジネスを創造し、地域の活性化及び地方創生を担う人材を育成するため、専門的な教育や高度な商業教育を受けることができる学習環境を整備する。

(2) 世界に羽ばたく「グローバル人材」の育成

- ⑭ **英語教育アップグレード事業** 【2月補正】6,500
 高等学校の英語の授業において、生徒のより主体的な取り組みを促進するため、1人1台タブレット端末環境を活用し、学んだ英語を使う機会を飛躍的に増やす「オンライン英会話」実証事業を実施する。

- ⑮ **徳島あわっ子グローバル文化芸術事業** 3,750
 郷土徳島の伝統文化を担い、新たな価値を見いだしながら、その魅力を国内外へ向けて発信するグローバル人材の育成を図るとともに、中学生の文化芸術活動を充実させるため、「あわっ子文化大使」と「あわっ子文化大使サポーター」が英語表現力やコミュニケーション能力等のスキルアップを行いながら、徳島の魅力を海外に向けて発信する等、中学生の文化芸術の発表の場を拡大・充実する。

(3) 個性が輝き、一人ひとりが活躍できる「特別支援教育」の推進

- ⑯ **発達障がい「つながる・ひろがる・はばたく」充実事業** 9,300
 発達障がいのある児童生徒等への切れ目ない支援のため、本県独自の「ポジティブな行動支援」の拡充を図るとともに、社会的・職業的自立に向け、一貫したキャリア教育の充実を図る。

Ⅲ 健全な心身の育成

(1) 心身の成長サポート体制の強化

⑧ **感染症対策等学校教育活動継続事業** **【2月補正】 98,800**
学校における感染症対策を強化するため、保健衛生用品等の追加購入による、冬季の感染症対策を実施するとともに、臨時休業の長期化に伴い、夏季休業期間の短縮等で研修参加機会を逸した教職員に対し、新型コロナウイルス感染症対策にも資する研修等への参加機会を確保し、コロナ禍に対応するための教職員の資質向上を図る。

徳島あわっ子“愛♡藍”ネットワーク事業 **133,899**
児童生徒が安心して学べる環境を実現するため、心理・福祉・法律の専門家を学校等に配置・派遣するとともに、県内各教育支援センターとの連携を強化することにより、きめ細やかな生徒指導ネットワーク体制を構築する。

(2) 部活動の進化

部活動指導員配置促進事業 **33,899**
部活動の質的な向上や活性化を図るとともに、教員の業務負担軽減につなげるため、専門的な知識・技能を有し、単独での指導や引率ができる部活動指導員を配置する。

輝け高校生！文化部オンライン支援事業 **【2月補正】 2,500**
コロナ禍における新しい生活様式に対応した県立学校の文化部活動を支援するため、専門性を有する県外講師等によるICT機器を活用したオンライン指導を実施する。

⑧ **地域部活動推進事業** **3,519**
令和5年度以降における、休日の部活動の段階的な地域移行に向け、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組むため、拠点校において実践研究を実施する。

(3) 全国高校総体のレガシー創造

令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業 **75,808**
令和4年度「全国高等学校総合体育大会」を開催するため、「広報・報道」「競技」「式典・演技」「宿泊・衛生」「輸送・警備」「高校生活動」の各専門部会において、具体的な大会運営の検討及び機運を醸成するイベント等を実施する。

NEO徳島トップスポーツ校強化事業 **20,000**
令和4年度全国高等学校総合体育大会や各種全国大会での上位入賞を目指すため、強化校を指定し、集中的に高校生の競技力向上を図るとともに、優秀な中学生を継続して育成するため、中・高の連携を密にし合同練習会を実施する。

令和3年度 警察本部 主要施策の概要

I アフターコロナ時代における新たな警察活動事業

令和2年度2月補正 (3,809千円)

- オンライン会議の実施
～ 非接触環境の拡大
- WEB採用説明会の開催
～ 新たな採用活動への取組み



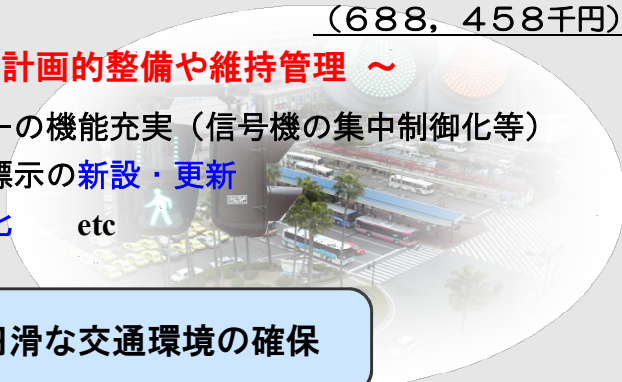
≫ 「新たな働き方」を実現するための取組み

II 交通安全施設整備事業

(688,458千円)

～ 交通安全施設の計画的整備や維持管理 ～

- 交通管制センターの機能充実（信号機の集中制御化等）
- 信号機、標識・標示の新設・更新
- 信号灯器LED化 etc



≫ 安全で円滑な交通環境の確保

III 交番・駐在所等整備事業

(34,868千円)

駐在所リフォーム事業

(対象施設)

阿波吉野川警察署 土成町吉田駐在所
三好警察署 井川町辻駐在所

- ≫ 地域の防犯拠点としての機能強化
- ≫ 「徳島県警察・地域警察再編計画」の着実な推進

IV 警察施設防災機能強化事業

(45,671千円)

- 「中央監視装置」、「分電盤」等の上層移設による浸水対策
- 「受水槽」、「消火栓ポンプ」等の嵩上げによる浸水対策

(対象施設)

小松島警察署（電気設備工事）
阿南警察署（電気設備、機械設備設計）

≫ 警察署庁舎の防災機能の更なる強化

V 新防災センター(徳島中央警察署)施設整備事業

(250,926千円)

- PFI事業における維持管理
～ 新庁舎及び警察本部庁舎の清掃・設備管理等
- 要求水準に関するモニタリングの実施
- 旧庁舎跡地における駐車場整備 etc

≫ 警察活動の基盤となる施設の維持管理

～ 「安全・安心を誇れる徳島県の実現」 ～

令和3年度 警察本部 主要施策の概要

(単位：千円)

安全安心を誇れる徳島県の実現

県民を守る「力強い警察」の確立

⑧アフターコロナ時代における新たな警察活動事業 【2月補正】3,809

アフターコロナ時代における「新たな働き方」を実現するため、次の施策を実施する。

- 1 WEB会議システムの充実
- 2 WEB採用説明会の開催

交通安全施設整備事業 688,458

安全で円滑な交通環境を確保するため、交通安全施設の計画的な整備や維持管理を実施する。

- | | |
|--------|---------|
| 1 国補事業 | 321,862 |
| 2 県単事業 | 366,596 |

交番・駐在所等整備事業 34,868

地域の防犯拠点としての機能を強化するため、駐在所施設のリフォームを実施する。

- 1 阿波吉野川警察署 土成町吉田駐在所
- 2 三好警察署 井川町辻駐在所

警察施設防災機能強化事業 45,671

南海トラフ巨大地震等、各種災害に備えるため、警察署庁舎の防災機能を強化する。

- 1 小松島警察署電気設備浸水対策工事
- 2 阿南警察署電気設備浸水対策設計
- 3 阿南警察署機械設備浸水対策設計

新防災センター（徳島中央警察署）施設整備事業 250,926

新たに供用を開始する徳島中央警察署庁舎等を適切に管理・運営するため、次の事業を実施する。

- | | |
|---------------------|---------|
| 1 PFI事業に係るサービス対価 | 232,796 |
| 2 維持管理・運営モニタリング支援業務 | 4,389 |
| 3 旧庁舎跡地整備 | 5,109 |
| 4 旧庁舎備品廃棄 | 8,632 |

令和3年度 企業局 主要施策の概要

～アフターコロナ時代を見据えた新たな施策～

安全安心の確保

◆電気事業施設の保安業務のスマート化

① 企業局「スマート保安」推進事業
(20,000千円)

→電気事業施設に
固定Webカメラを設置

→水中施設の点検に
水中ドローンを導入

→Webカメラ付きのヘルメット
を配備、オンラインで現場と
事務所を接続



水中ドローン

ニューノーマルな働き方への転換

◆工業用水道施設の強靱化

○今切第一配水支管
布設替 (299,349千円)

→管路の耐震化を推進

○排泥弁室浸水対策
(5,000千円)

→施設の浸水対策を推進
(令和元年8月実施)

○次期管路更新計画の策定



復旧訓練
(令和元年8月実施)

◆“実践する事前復興”の推進

○事前復興マニュアルを用いた訓練の実施
→工業用水道と農業用水管との連結訓練実施

▶災害や感染症に強い体制づくり

経営力の強化

◆既存ストックを活用した 工業用水道事業の経営安定化

① 「とくしま回帰！」局有地有効活用事業
(3,000千円)

→北島町太郎八須の
工業団地内にある
局有地を有効活用

・地方創生の推進
・工業用水の
新規ユーザー獲得



局有地(約0.5ha)

企業のとくしま回帰のニーズに対応

◆変化するまちづくりの状況に応じた 駐車場の経営分析

① 駐車場経営分析事業
(5,000千円)

→大きく変化する駅前の
状況に応じた的確な
経営分析の実施



藍場町地下駐車場

◆電力システム改革への的確な対応

○容量市場など新制度への的確な対応による
中長期的な安定した電力の供給

▶環境の変化を見据えた戦略的経営

社会貢献の加速

◆郊外志向のニーズ変化を見据えた 県南地域の活性化



○川口エネ・ミュー
5周年記念事業
(2,000千円)

○長安ロダム資料館
リニューアル事業 (3,000千円)

○川口エネ・ミュー第2駐車場整備 (50,000千円)

○ニューツーリズム創出・人材育成事業等
への助成 (1,000千円)



川口エネ・ミュー
チャンネル

新たな観光コンテンツの創出

◆森づくりの更なる推進

○ダム水源の森を守り
育てる事業 (50,000千円)

◆ダム上流域での 河川環境改善

○持続可能な地元住民参加型の支援策を実施

◆小水力発電の普及促進

○小水力発電導入支援事業 (15,000千円)
→市町村への導入支援等による小水力発電の
普及促進



森林エントランス

▶地域力UPによる地方創生の実現

令和3年度 企業局 主要施策の概要

(単位：千円)

I 安全安心の確保

(1) 電気事業施設の保安業務のスマート化

⑧ 企業局「スマート保安」推進事業 20,000
アフターコロナ時代のいかなる状況下においても、業務の継続を確実化するとともに、業務の効率化や災害時の対応力強化を図るため、Webカメラや水中ドローンを活用した施設保安業務のスマート化を行う。

(2) 工業用水道施設の強靱化

工業用水道施設の強靱化事業 304,349
南海トラフ巨大地震に備えるため、工業用水道施設の耐震化を推進するとともに、津波浸水対策を実施することで、ユーザーへの工業用水の安定供給を図る。

II 経営力の強化

(1) 既存ストックを活用した工業用水道施設の経営安定化

⑧ 「とくしま回帰！」局有地有効活用事業 3,000
アフターコロナ時代における新たな雇用創出や地方創生に繋げるため、役割を終えた局有地を民間企業に貸し出す事業用地として有効活用する。

(2) 変化するまちづくりの状況に応じた駐車場の経営分析

⑧ 駐車場経営分析事業 5,000
変化するまちづくりの状況に応じた的確な需給分析を行うため、駐車場実態調査等を実施する。

III 社会貢献の加速

(1) 郊外志向のニーズ変化を見据えた県南地域の活性化

⑧ 「川口ダムと上流をつなぐ」にぎわい創出事業 56,000
川口ダム水源地域発の県南地域の活性化のため、スマート回廊を起点とし、長安口ダム湖畔までを一体的にとらえ、「リアル」と「バーチャル」の両面から局有地の再整備、展示・設備のリニューアルを進める。

(2) 森づくりの更なる推進

ダム水源の森を守り育てる事業 50,000
県営発電所の上流域において、森林を適切に管理し豊かな水源を維持するため、関係する町等に対し公有林化の促進や間伐・植林等の整備を支援する。

(3) 小水力発電の普及促進

小水力発電事業化支援事業 15,000
県内の自然エネルギー導入の加速に寄与するため、小水力発電の県内市町への導入支援を継続して実施するとともに、より小規模な小水力発電（ピコ水力発電）の普及促進を図る。

令和3年度 病院局 主要施策の概要

WITHコロナ・アフターコロナを見据えた医療機能の拡充

激甚化・頻発化する災害への対応

「人口減少社会」における医療提供体制の構築

県立中央病院ER棟整備推進事業

令和3年度予算額 2,097,000千円
令和4年度債務負担行為設定額 2,948,000千円

救命救急機能

- 感染症外来（陰圧設備を備えた）の設置による感染症対応の充実
- 「内視鏡センター」整備による救急患者等に対する診断・治療の充実

内視鏡センター



災害対応機能

- 発災時は災害対策本部、DMAT活動拠点本部として実行性の高い機能を充実
- 平時から災害時までシームレスな救急医療体制

災害対策訓練



地域医療支援機能

- 県立3病院間を「5G網」で接続し、遠隔医療実施による地域医療の充実
- 「徳島医療コンソーシアム」連携病院への展開による地域医療支援の充実

遠隔診療



人材育成機能

- 「5Gオンライン診察室」を利用した研修機能の充実
- 地域卒医師受入れ体制の充実

臨床研修



建物の概要

- 構造：鉄筋コンクリート造5階建て、免震構造
- 延面積：約6,500㎡

スケジュール

- 令和4年末：県立中央病院ER棟完成
- 令和5～6年度：本館棟改修による更なる高度医療機能の向上
 - ・本館棟「ICU・HCU」^{*}、「外来化学療法室」を拡充し、高度な医療提供体制の構築
 - ・ER棟に「スキルスラボ」を設置し、専門性の高い人材を育成

※ ICU：集中治療室 HCU：高度治療室

県立中央病院ER棟イメージ図



ER棟

本館棟

「新たな日常」を通じた「質の高い医療」を提供できる「安全・安心な徳島」の実現

令和3年度 病院局 主要施策の概要

(単位：千円)

I 「質の高い医療」を提供できる「安全・安心な徳島」の実現

(1) 救急医療機能・感染症対策の充実

県立中央病院ER棟整備推進事業 **2,097,000**

県立中央病院の救急医療機能を強化するとともに、新型コロナウイルス感染症終息後も起こりうる新たな感染症への対応力を強化するため、感染症外来（陰圧設備を備えた）を設置したER棟を整備する。

(2) 新たな日常の創造

5G遠隔診療・遠隔診断事業 **1,500**

専門医療の提供や医師の働き方改革、専門医の指導による若手医師の育成を図るため、5Gを活用した4K高精細映像・画像の伝送による病院間リアルタイム遠隔診療・遠隔診断を行う。